

海外子女教育

8

2022 No.594

特集1

在外校勤務と私

— その経験で次のステップへ —

今月の顔

木村 文さん

博物館研究者・リトアニア語翻訳家

受け入れ校紹介

愛知工業大学名電高等学校

海外校シリーズ

パナマ日本人学校

ボルドー補習授業校

特集2

プロカメラマンが伝授する
帰国生向け写真術



Aim high! Hakuho

2023年度入試

帰国生入試随時実施
帰国生用の寮を完備
転編入入試も随時実施



白鵬女子とは

- 普通科9コース制。自分の進路に合わせたコース選択と、特色あるカリキュラムが夢へとつながります。
 - グローバルアドバンス・グローバルスタンダードコースには外国籍の生徒や海外からの留学生も在籍しています。
 - 2022年度より、アメリカ・マーセッドカレッジとの高大連携、アメリカ・ペンフォスター高校とのダブルディプロマプログラムを導入しました。
 - 海外15か国に姉妹校、交流校があります。交換留学で海外校も毎年多数来校しています。
 - グローバルアドバンス・グローバルスタンダードコースは語学力を活かして難関大学に合格した生徒が多数います。
(筑波大学、横浜市立大学、都留文科大学、早稲田大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、上智大学、立教大学、学習院大学、法政大学、津田塾大学、明治学院大学、成城大学、成蹊大学、東洋大学、フェリス学院大学など)。海外の難関大学にも合格者が多数います。(マンチェスター大学、ブリストル大学、リーズ大学、サセックス大学、イースト・アングリア大学、浙江大学、テンプル大学、オレゴン州立大学、イリノイ州立大学、チェンマイ国立大学など)
- 学校の敷地内や徒歩数分の所に寮を完備しています。清潔感のある施設で、食事も提供されますので安心して学校生活を送ることが出来ます。

白鵬女子高等学校

〒230-0074 神奈川県横浜市鶴見区北寺尾四丁目10番13号
TEL: 045-581-6721 FAX: 045-571-3372

普通科

進学アドバンス

グローバルアドバンス

進学スタンダード

グローバルスタンダード

メディアアート表現コース

スポーツコース

保育コース

フードコーディネートコース

総合コース

<http://www.hakuhojoshi-h.ed.jp>

アルプスの大自然も
学びのフィールド。

Gateway to the World
KLAS スイス公文学園高等部
Kumon Leysin Academy of Switzerland



スイス・シャレー風の校舎と寮



オンライン 学校説明会



8/21^② 8/28^② 9/17^② 9/25^② 10/16^② 10/30^② 11/20^② 12/3^②

- 事前申込みが必要です。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては、説明会日程が変更等になる場合があります。随時、WEBサイトでご案内しますので、事前にご確認をお願いします。
- 各ライブ会場でもご参加もできます。実施会場については、WEBサイトでご確認ください。

9/30^② Online学校見学会
を開催!

参加方法等、詳細はWEB
サイトでご案内しています。



入学試験：2022年12月18日^②

スイスで学ぶ。ボーディングスクールの3年間。

スイス公文学園高等部 (KLAS/文部科学省認定の在外教育施設) は、1990年の開校から今日まで、世界への扉を開こうとする日本の若者たちの学びを応援し続けています。生徒たちは、スイスを拠点にヨーロッパの多様な文化に触れ、感じることで、世界の今と未来を学びます。



自立と社会性が身につきます

KLASは全生徒が寮生活を送ります。親元を離れ、共に生活する日常を通して、他者を尊重する姿勢、自己責任と自治の精神などを身につけることで、人間力を高めていきます。また、KLASの教職員がきめ細やかにサポートすることで、生徒の成長を手助けします。



実践的な英語力がみがけます

KLAS校内の公用語は英語です。授業(一部を除く)、連絡、学校行事、地域社会との交流事業、すべてを英語で行います。卒業・進学後、英語圏の大学で通用する高度な英語力を育成していきます。フランス語の授業もあり、フランス語圏のレザンでは、日々の生活の中で学んだフランス語を実践することもできます。



世界の舞台を体験し、学び、語り合う

世界の学生と交流し、学ぶ機会を提供します。例えば、海外の学校との交換プログラム、模擬国連で世界の高校生たちとの討論、音楽やスポーツを通じた交流、英語圏の大学で学ぶプログラム、国際ボランティアなど、さまざまな活動に参加することで、たくさんの経験と知識、コミュニケーション力を獲得します。

海外からも、首都圏の難関校にチャレンジできる 早稲田アカデミー オンライン校

ハイレベルの
志望校別対策



双方向Web授業

「海外からも、首都圏の難関校受験にチャレンジしたい…」

詳細・お申込はこちら

そんな方に向けた待望のサービスをスタートします。

これまでに培った「双方向Web授業」の経験とノウハウを結集して、
対面と変わらぬ志望校別対策授業をご自宅で。

講座受講生滞在国内(例)

アメリカ・オーストラリア・シンガポール・タイ・中国・マレーシア・ドイツ



特長 1

対面と同じように、早稲田アカデミーが誇るトップ講師の「完全志望校別対策講座」を、早稲アカオリジナルテキストで受講できる。

特長 2

一方通行では伝わらない“熱”を、まるで教室で授業を受けているかのような臨場感を、「双方向Web授業」にて。

特長 3

早稲田アカデミーオリジナルシステム「早稲田アカデミーEAST」を使い添削課題にも対応し、欠席した場合や復習用としてオンデマンド授業映像をご用意。

オンライン校入会試験 無料

小6 対象

志望校別オープン模試 9/4日

完全志望校別模試で現在の實力・合格可能性を判定

中3 対象

第2回 必勝志望校判定模試 8/28日

受験科目・レベル別の志望校判定と評価

小1～中3 生徒・保護者様

帰国生入試 出願ガイダンス 無料

中学入試でも高校入試でも、早い学校では11月から始まる帰国生入試。早稲田アカデミーの国際部スタッフが、受験校の確定・併願の戦略・出願についてアドバイス致します。また、面接を見据えた願書の書き方についても詳しく説明します。

【日本会場】 9/19日(祝) 【シンガポール会場】 10/15日(土)
【ロンドン会場】 10/23日(日) 【ニューヨーク会場】 10/2日(日)
【クアラルンプール会場】 10/9日(日)

詳細はこちら



小6・中3 生徒・保護者様

帰国生集まれ講座 無料

入試の面接や作文の中で「学校に求められている帰国生像」をご説明し、ご家庭でアピールポイントを考えるためのヒントをお伝えします。
海外からもZoomでご参加いただけます。

9/23日(祝)開催

※8/16よりHP公開予定

詳細はこちら



小6・中3 生徒 対象

入試直前対策講座

オンライン
参加可

御三家・早慶中などの難関校を目指す小6帰国生、開成高・国立附属高・早慶附属高を目指す中3帰国生のための入試直前に行う特別講座です。少人数制の授業で、面接練習や作文添削も実施しています。

(小6) 1/10日(火)～30日(月) (中3) 1/10日(火)～2/4日(土)

詳細はこちら



小6 生徒 対象

プレ冬期講習会

オンライン
参加可

12月に受験帰国される小学6年生を対象とした講座を開講します。1月・2月の帰国生入試難関校(聖光学院中・渋谷教育学園幕張中・渋谷教育学園渋谷中・海城中・攻玉社中・洗足学園中・慶應義塾湘南藤沢中等部など)の入試レベルの演習を行います。英語は英文法やエッセイなどお客様の需要に応じた内容で授業を行います。

12/5日(月)～16日(金)

詳細はこちら



海外生・帰国生教育 法人向けサービス

早稲田アカデミーは、海外在住で帰国後に日本の中学校・高校へ進学予定のお子様を積極的にサポートしています。

海外への赴任前・赴任中・帰国後のお子様の教育に関して、人事ご担当者様に代わってバックアップ致します。

※入会費・年会費は一切かかりません。

詳しくはホームページをご確認ください。

詳細はこちら



2022年 帰国生合格実績 Webで公開中!



早稲田アカデミー

お申し込み・お問い合わせ・資料請求はお気軽にどうぞ。

お電話で 国際部 +81-3-5954-1161

パソコン・携帯で 早稲田アカデミー 帰国生

検索

海外子女教育

No.594 2022

8

*表紙写真

パナマキャンプでの海水浴
(パナマ日本人学校)



ガロンヌ川にかかるpont de pierre
(フランス・ボルドー)

C O N T E N T S

- 2 今月の顔 木村 文さん (博物館研究者・リトアニア語翻訳家)
- 4 特集1 在外校勤務と私——その経験で次のステップへ
- 13 特集2 プロカメラマンが伝授する帰国生向け写真術
- 22 連載 家族／クロスカルチャー
千の経験も「はじめの一步」から (前編)
- 25 子どもの本棚
- 26 ◆受け入れ校紹介～学校会員ファイル (233)◆ 愛知工業大学名電高等学校
- 28 連載 JOES Davos Next
- 29 連載 1都1道2府43県めぐり 鳥取県
- 30 海外校シリーズ | パナマ日本人学校
| ボルドー補習授業校
- 34 連載 校歌の広場 シカゴ日本人学校・シカゴ補習授業校
- 35 聞いてみよう！子どもの教育 海外子女教育振興財団 教育アドバイザー 橋本 芳登
—帰国が決まりました。学校選択において子どもと親で意見が合いません。どうしたらよいでしょうか。
- 38 連載 ことばキャンプ 聞く力のない子どもには、どうしたらいい？
- 39 連載 「KANJI」はおもしろい！ Kanji Are an Adventure ! ②
- 40 寄稿 一般社団法人日本在外企業協会 坂部 隆 専務理事
- 42 ニュース
- 45 海外子女教育振興財団 JOES Davos Next
- 46 連載 挑戦！にほんごの日本語検定
- 48 連載 漫画「なっとうねばじろうシリーズ」 タヒチ

*維持会員企業・団体所属のかたはウェブサイト上 (<https://joes-kaiin.jp/joesportal/>) でも閲覧いただけます。
閲覧にあたって必要となるグループIDは、所属先の企業・団体へお問い合わせください。



公益財団法人

海外子女教育振興財団

海外子女・帰国子女教育の振興をはかるために、海外で経済活動を展開している企業・団体によって1971年に外務省および文部省 (現 文部科学省) の許可を受け財団法人として設立されました。それ以来、政府の行う諸施策および維持会員の要望に相呼応して幅広い事業を行っています。2011年4月1日に公益財団法人に移行しました。財団の事業は、おもに維持会員からの会費によって成り立っています。財団のサービスはどなたでもご利用いただけますが、維持会員の皆様には有料サービスを無料または割引にて提供しています。(維持会員一覧表 <https://www.joes.or.jp/kaiin/>)

博物館の過渡期を記録する

専門は博物館学。博物館をどのように組織し、収蔵品を充実させて社会に生かしていくかという学問だそう。

「もともと博物館の仕組みに興味がありましたが、人々が集まって、整然と並んでいるものを、黙ってじっと見ている。そんな場所はほかにはないですね。博物館は文化財の収集・保存・研究がメインの役割で、展示しているのは所蔵品のパーセント程度。それがなぜこんなに面白いのか、それを知りたくて研究しているのかも」

大学院で博物館研究を始めた一年目の二〇一六年の夏、「各国の奨学金を調べて日本人があまり行かなそうところを選び」、初めてリトアニアに夏期短期留学した。

リトアニアは一九九〇年代に旧ソ連から独立したバルト三国の一つ。首都ビリニュスの旧市街は歴史的建造物が並び世界遺産となっている。人口二八〇万人の小さな国だが、だからこそ人々は気さくだった。留学してすぐ友人もでき、文化省との人脈も築くことができて、以後四年間、毎年訪れるようになる。

「リトアニアには一〇〇を超える博物館があります。近代の博物館学はループル美術館など大きなところが主流になっていて、小国の博物館が歴史に上ってきません」

そこで博士論文のテーマは、「博物館のデジタル化——リトアニア共和国とLIIMISの事例研究」とした。

「リトアニアの博物館は、大国に比べたら



詩と博物館と リトアニア

きむら あや
木村 文さん

博物館研究者・リトアニア語翻訳家

父の転勤に伴い、4歳から7歳までマレーシアのペラ州、11歳から13歳までカンボジアのプノンペンに滞在。お茶の水女子大学卒業後、政策研究大学院修士課程の1年目の夏に博物館研究のためにリトアニア政府奨学生としてリトアニア国立教育大学に留学。2022年3月、お茶の水女子大学大学院博士課程修了。博物館研究と同時進行でリトアニア語の翻訳も手がけ、訳書に『あさはやくに』『へびの王妃エグレ』（サロメーヤ・ネリス著 ふらんす堂）、『ちいさなちいさな—みんなと遊ぶリトアニアののえほん』（マリウス・マルツィンケヴィチウス著、ラサ・ヤンチャウスカイト絵 銀の鈴社）、グラフィックノベル『シベリアの俳句』（ユルガ・ヴィレ著、リナ板垣絵、花伝社）。

22年6月より広島大学 Town & Gown 未来イノベーション研究所研究員。



規模も小さく予算も少ないですが、国内の公共博物館のすべてがLIMISというシステムにつながり、所蔵品の100パーセントのデータがデジタル保存されています。デジタル化は手間もコストもかかるので、すごいことです。また、文化財をEUの文脈のなかに位置づけることを国の政策に組み込み、LIMISを欧州連合のポータルサイトにつなげています。それによって予算を獲得し、小さな博物館も取り残さない。デジタル化時代の博物館の在り方を考えるよい事例です」

研究はコロナ禍と重なったが、リモートで進めることができた。同時に人々はデジタルの情報ではなく、美術館や博物館を訪れる体験を求めていることも実感する。

「インターネット時代における博物館の役割は、まだ定まっています。この過渡期を見届け、記録していきたい」

翻訳を通じて恩返し

研究と同時進行で、リトアニア語の詩集や絵本、グラフィックノベルなど四冊の本を翻訳・出版している。

「語学研修の先生に、リトアニア語は詩のこ
とば、詩こそが醍醐味と言われました。でも
詩は言語に熟達していないと楽しめません」
リトアニア語を学習する手段は日本国内で
はかなり限られているので、現地で夏期語学
研修と、体当たりのOJTで習得した。

「研究のために五十館の博物館に電話をか
けて、アンケート調査を依頼しました。地方

*1 リトアニア博物館情報統合システム (the Lithuanian Integral Museum Information System) <https://www.limis.lt/en>

*2 欧州連合 (EU) の文化遺産デジタル・プラットフォーム「ヨーロッパアーナ」 <https://www.europeana.eu/en>

グラフィックノベル『シベリアの俳句』の
イラストを描いたリナ板垣さん(右)と



マレーシア時代



の博物館では英語が通じませんから、まず自己紹介や説明原稿を英語で書き、それをリトアニア語にGoogle翻訳し、先生に手直しと音読をしてもらって、その録音を繰り返し聞いて練習しました。それでも下手でよく通じないので、めげずに同じことを三回繰り返し返してお願ひし、メールでアンケートの回答を送ってもらう……そんなふうにして、リトアニア語を習得したんです(笑)」

現地の言語を習得することへの熱意の背景には、マレーシアやカンボジアで過ごした子ども時代が重なる。五歳から通ったマレーシアのインターナショナルスクールでは、中国語と英語、マレー語の授業があったが、「黒板に書かれた単語が頭に入ってこなくて」眠かった。小学六年生から住んだブノンペンでは、カンボジアについての日本語の情報は「地球の歩き方」ぐらいだった。当時はインターネットもまだ普及していなかった。

「マレーシアやカンボジアでは、現地の文化が遠かったなあとあります。そして子ども心に、日本人だけで集い、英語と日本語ができればいいという態度の大人には疑問も感じました。子どもの生活にも現地のことはが大事な場面は多いし、言語を共有すると距離も縮まりますよね。いま大人になった私が翻訳をしているのは、リトアニアの面白さ、文化を次の世代にも伝え、興味を持ってもらうためです。研究させてもらっている、恩返し、という感じです」

(取材・文 松島あおい)

在外校勤務と私

その経験で次のステップへ

世界中の日本人学校と補習授業校には、海外子女教育に情熱を持つ先生たちがいる。教員だった親や海外に派遣された先輩の姿に憧れて、教員としてキャリアアップしたくて、海外で自分の力を試したくて、子どもたちに「日本」を届けたくて――。

さまざまな動機で海外に飛び立った先生たちは、数年の勤務を終えて日本に戻る。この経験は、その後の人生にどのような影響を与えていくのだろうか。

帰国後、さまざまな形で活躍する三人が、それぞれの在外校勤務を語った。

取材・文 只木良枝



上海日本人学校虹橋校で卒業を迎えた児童たちと中村さん

中村祐哉さん

二十代で感じた上海

「十年ごとに大きなチャレンジをしている」という中村祐哉さん。二十代のチャレンジは在外校勤務だった。子どものころ、教員の両親は、自宅でも時間を忘れて学校のことを語り合っていた。「教師ってそんなに必死になれる仕事なのか」と思った中村さんは、自分もその世界を見てみたいと思い、教員の道を選んだ。

公立小で五年間おもに専任講師を務め、海外子女教育振興財団の斡旋で二〇一二年に上海日本人学校虹橋校に赴任した。正直なところ派遣先が中国だったということもあり、現地の反日感情のことが気にならなかったといえようになる。

ところが、飛び込んでみると上海の人たちはとても優しくかった。人懐っこい中村さんは、すぐに街に溶け込んだ。到着三日目から中国語を学び、早い時期に日常会話ができるようになったことも大きかった。街を歩き、語り合って「国と人の心は別



中村 祐哉 さんからの
メッセージ

子どもたちへ：

いずれ日本に帰ることをどこかで意識しながら、海外にいる子どもたちへ。君たちがいま住んでいる街は、「第二の故郷」になります。日々そう思いながら、町に出て、現地の人と接してみてください。上海日本人学校には「泣いて日本を出る子は、泣いて上海を去る」ということばがあります。それは、自分のいまいる場所を大切に思えるという素晴らしいことなのです。

保護者の皆さんへ：

子どもは保護者に連れられて移動するので、お客様の生活は、自身のこと以上に心配でしょう。日本人学校の教員は、そういう保護者の気持ちに全力で寄り添おうとしています。安心して学校に送り出してほしいと思います。大丈夫、子どもたちはほんとうに強いです。

教員の皆さんへ：

在外校勤務は、先生ひとりのための経験ではありません。自分のキャリアアップのためだけではなく、在外校での経験を日本に帰って還元するという視点を、海外在勤中から、ぜひ持っていてほしいと思います。

だ」と実感した。
もちろん、楽しいことばかりではなかった。空の太陽がかすむほどの大気汚染、休校を余儀なくされたこともある激しい反日デモ、そして鳥インフルエンザの恐怖。中村さんも、原因不明の高熱が十日ほど続き、帰国治療を考えたこともあった。
日本人学校の子どもたちは、よくいえばよい子ばかり。生活にもゆとりがあり、保護者は子どもへの教育にも熱心で、学校の活動に対してもとても協力的だった。

「簡単に『理想のクラス』ができ

てしまう。授業中のこのタイミングでほしいと思う発言が出ちゃうんです」

授業進行上も、学級経営上もそれはよいことだ。しかし「初めての担任がこんなに素敵なクラスだと、その後がしんどいだろうな」とも感じた。日本で担任経験を積んでから赴任してよかったと思った。

現地校との交流も盛んだった。子どもたちがことばや文化を超えてわかり合う光景は新鮮で、在外校のよさを実感した。教員とも仲よくなり、酒を酌み交わし、食事をした。語り

合うほどに共感が深まった。

「教師という職に就く人は、世界中どこでも同じ情熱を持っているのだなと、うれしくなりました」

上海日本人学校虹橋校は、児童数が千人を超える大きな学校。教員の出身地はほぼ全国を網羅していたので、社会科などで地名が出たら、その県の教員にゲストスピーカーを頼むことができる。広島出身の中村さんも、招かれてしばしば原爆や戦争と平和について話した。

校務の進め方が県によって違うこともある。しかし、各地のいいところ

ろをうまくミックスした『上海スタイル』ができていた。二十代の中村さんにとってこの協働はとても刺激的で、学ぶことも多かった。同じ学年の担任仲間とは帰国後もつき合いが続き、中村さんに子どもが生まれたいときには、そのなかのひとりが「顔を見に行くよ」と隣の県から駆けつけてくれた。その人脈はいまでも宝物だ。

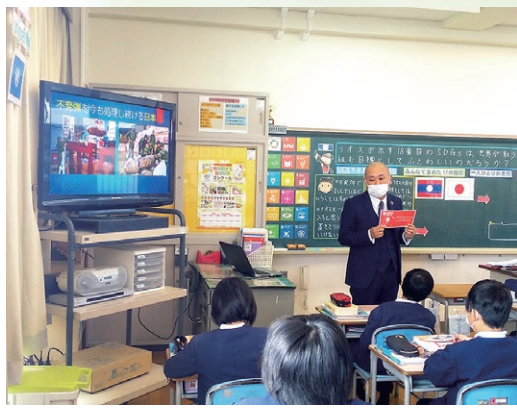
「中村先生は海外担当」

二年間の勤務を終えて戻った中村さん、しばらくの間は日本の現場の感覚を取り戻すのに苦労した。特に戸惑ったのが、俗にいう「海外担当」となってしまったことだった。

「国際理解教育、ESD、シティズンシップ教育……、アルファベツトやカタカナのものは、なんでもかんでも降ってきました」

国際協力や国際理解の話をすることを求められることも多い。徐々に「違う」と思いはじめた。上海でやってきたのは、いずれ日本に帰る子どもたちに向けた「日本と同じ教育」。海外子女教育と国際理解教育は同じものではない。

「海外経験をしてきただけの自分



「ラオスの不発弾」を扱った授業の様子

に、いったい何ができるんだ」と自問自答した中村さんは決意する。「周囲の勘違いを、自分の力に変えよう」

国際理解教育をきちんと学ぼうと考えた中村さんは、二〇一六年、広島にあるJICAの教師海外研修に応募する。六月からスタートして理論を学び、八月には現地で十日間のフィールドワーク。帰国後に指導案を作成して授業で実践、翌年一月に研修会で発表するという、ほぼ一年がかりのカリキュラムだ。日々の学校業務をこなしながらなので、ハードなのは覚悟していた。同じ教員の妻は「私も受講したいくらい」と応援してくれた。

研修のテーマ国は毎年変わり、その年はラオス。東南アジア諸国のほ

とんどを訪問していたが、ラオスだけは未踏だった。「これは行けということだ」と運命を感じた。

ラオスの不発弾との出会い

テーマは「不発弾」に決めた。ラオスでのフィールドワーク中に、不発弾の爆破処理現場に立ち合った。三〇四〇〇発ほど離れているのに、処理の瞬間に受けた爆風は、信じられないほどの強さだった。

「手のひらに載るくらいの小さな爆弾、しかも五十年前のベトナム戦争時のもの。それがまだ威力を保っているんです」

爆弾の音、風圧、そして臭い。「あり得ない」と感じた。

広島出身の中村さんにとっては、原爆は「あたりまえの知識」だ。その原爆よりもずっとずっと小さな不発弾にも、これほどの威力がある。だとすれば、広島に投下された

原爆はどんなにすさまじいものだったのか。想像を絶する。「広島島の教員として、そのことをきちんと語れるようになりたい」と強く思った。

ラオスの不発弾は、小五の社会科の授業になった。工業製品を学ぶ单元で、不発弾処理の際に出たスクラップメタルからつくられたスプーンの実物を児童に見せ、命を奪う工業製品（爆弾）が、命を支える工業製品（スプーン）に形を変えることを示した。そして、日本とラオスの関係に話を進めていった。

翌年、この授業を受けた子どもたちを対象に小六の社会科「世界の未来と日本の役割」を実施。ラオスに対するODA支援の実績を示し、支援への依存などの問題点を指摘しながら、「ほんとうに必要な国際支援とは何か」を問いかけた。「今後、支援額を増やすべきか否か」をめぐるクラスは真っ二つに分かれ、活発な議論が沸き起こった。

「教師の出番はなくなり、僕の仕事は板書だけでした」

中村さんは、ちょっとだけ子どもたちを自慢するような口調になった。さらに二〇二〇年には、JICA地球ひろばの国際理解教育／開発教育指導者研修を受けた。

「受講生は猛者ぞろい。講師も著

名な研究者ばかりで、鍛えられました」中村さんは、すでに実施していた二つの授業に、SDGsの視点を付与した。ラオスは、国連が定めたSDGsの十七項目に加えて、十八番目として「不発弾撤廃」を含めることを提唱している。

「不発弾は、世界が取り組むべき課題なのかな？」そう問いかける中村さんに、子どもたちは答えていく。「十七のSDGsだけでは世界は幸せにならない」「SDGsは未完成。二〇三〇年のゴール以降の行動こそが重要」などの意見が出た。

批判的、客観的な思考、そして未来への視座を獲得した子どもたち。ラオスの不発弾・国際支援の授業に、最後の一時間をつけ加えた意味があったと中村さんは感じた。そして、こんな子どもたちをもっとたくさん育てたいと思った。

これからが本番

自分が授業で直接伝えられるのは、多くても同じ学年の一〇〇人ほどの児童だけ。だから、中村さんは積極的に発信することにした。国際理解教育に関する研究会や教育関係の学会で取り組みを発表、今年二月には



中村さんが共著で出版した『社会科教材の追究』
<https://www.toyokan.co.jp/products/4757>

共著書籍も出版した。

たんなる既製の指導案として使うだけではなく、授業の外枠を参考にしたいというのが中村さんの願いだ。

「もちろん、一〇〇パーセントまねしてもらってもいい。でも素材をはめかえることによって、授業はつくり手のものになり、より児童に寄り添ったものになっていきますよね」

今年四月には、小学校の現場をいったん離れ、広島大学教職大学院に入学した。来年度は教員と学生を両立することになるので、いまが踏み張りどきなのだそう。授業を受け、文献を読み、レポートを書き、学会発表の準備に追われる、多忙で充実した毎日だ。

「上海に行かなかつたら、いまこんなモチベーションを持てなかつたでしょうね」

専門職修士課程修了という三十代のチャレンジは、どうやらクリアできそう。この先、四十代、五十代の中村先生は、どんなチャレンジをして、どんな授業をつくっていくのだろう。

「教師としては、ここからが新たなフェーズです」

頼もしい笑顔の中村さん。すでに新しい授業の構想を練りはじめている。

福森真一さん

「ここは、こういうところ」

大学時代に、父親の勤務先だったマドリッド日本人学校を訪問した。

いきいきと勤務する教員の姿が印象的で、いつかは自分も思っていた福森真一さん。小学校教員として経験を重ね、二〇〇七年、三十八歳のときにマレーシアのジョホール日本人学校に赴任した。

マレーシアの人々はフレンドリーで、特に小さい子に優しい。福森家の生後三カ月の息子はどこへ行っても人気の的で、おかげで町に早く溶け込むことができた。

タクシーではつたぐられたり、市場で怪しい人物につけられたり、約束の時間にものが届かなかつたり、思い通りに行かないことも多い。腹を立てたり、いらだつたりすることがなかつたわけではない。しかし、「こういうところなんだから、これでよしとしよう」と考えて流していた。それで十分、マレーシアの生活は楽しく、充実していた。日本人学

校の人事の都合で四年間の勤務となったが、家族ともども大歓迎だった。派遣当時、ジョホール日本人学校は、シンガポール日本人学校から分かれる形で創立されて十一年を迎えていた。児童生徒二二〇人程度、派遣教員は十人ほどだった。

国境の橋を渡ったら大都会シンガポールだ。設立当初は、在留日本人のなかにそちらをうらやましく思う空気があった。だからこそ「マレーシアのいいところを知って好きになつてほしい」と、代々の教員は地元理解の教材を精力的に作成していた。「現地のいいところを知ることが国際理解の第一歩。確かにその通りなんです……」

勤務四年目の七月。現地校と、サ



ジョホール日本人学校で教鞭をとる福森さん

ッカーの交流試合を日本人学校で行った。試合を終えて現地校チームが帰ろうとしたとき、突然、子どもたちが叫びだした。

「礼儀知らず」「二度と来るな」「帰れ」……。もつとひどい、聞くに耐えないことばもあった。周囲の子どもたちもざわついていった。

「最初は、何が起ったかわかりませんでした」

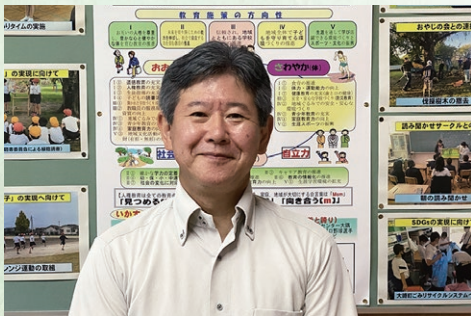
夢中で子どもたちのなかに飛び込み、叫んでいたふたりの女子を連れだして叱責した。いっしょに国際交流を楽しんできた子どもたちがどうして……。これまでやってきたことは無意味だったのか……。怒り、絶望、そして、ひたすら悲しかった。

「何が原因で、そんなことになつたのか、そのとき深く理解できていなかったんです。子どもたちには申しわけないことをしました」

ことの発端は、試合後の両チームの握手だった。現地校の子どもたちが、日本人学校の女子とは握手をせずに、手をパンとはいたいたのだという。長年交流を続けてきたが、初めての出来事だった。

イスラムの教えでは、女性と握手することが禁じられている。だから現地校の子どもたちは、女子児童との握手を避けたのだ。きつと厳格に

福森真一さんからのメッセージ



子どもたちへ：

近い将来、皆さんは、海外でも日本でも、他国の人々といっしょに仕事をしたり、同じコミュニティで生活したりすることがかならずあると思います。そんなときは、相手の自分たちとの違いを怖がらずに、質問してみることでお互いの未来を拓くことができます。相手をひとりの人として尊重し、一歩踏み込んで、笑顔で質問してみましょう。「私はあなたのことをわかりたいのです。どうしてそうするのですか？」

保護者の皆さんへ

お子さんは、将来、きっと世界をつなぐ人材となります。そこで、意識していただきたいのは皆さんの思いがかならずお子さんへ伝わるとことです。いまお住まいの国とその国の人々への思いも伝わります。その国の抱える課題だけでなく、プラスの部分への評価や働く人々への思いやり、人々の言動の背景への深い思慮も伝えることを願っています。

教員の皆さんへ：

国際理解のための教材集(※)をつくりました。派遣中の皆さんなら、私たちが意図していることをご理解いただけると思います。そして、ぜひ一歩踏み込んで現地のかたに質問し、感じていた違和感が理解に変わる貴重な体験をしてみてください。そこにはきっと日本のよさと課題が潜んでいるのだと思います。帰国後は、先生の体験をいろいろな形で発信してください。それが在外校で勤務した私たちの使命だと思います。

※第2版のエピソードも募集しています。ご協力いただけると幸いです。エピソードはこちらまで kagoshimakenkaiken@gmail.com

子どもたち自身が、事実をもとに深く考えることに価値がある」と腹をくくったのだった。この総合的な学習の時間を進めるには、まず、マレーシアでのさまざまな事象への怒りやいらだち、困惑について、子どもたちが共感している事実が必要だった。「自分もきっとそう感じる」ことを前提にはじめて、

瞬間 わだかまりがほどける

教えを守っている子どもたちだったに違いない。しかしそんなことに思いを馳せることができるはずもない子どもたちにとっては、その行為はとても無礼なものに思えたのだ。加えて、飲み干したジュースのゴミを、ごく自然に校庭に捨てる姿などから、日ごろの現地への不満や偏見も重なり、怒りのあまり叫びだしたということのようだった。

「いまの国際理解教育だけでは、この事態は解決しない。これまで触れてこなかった現地への不満につい

て扱おう」と考えた福森さんは、数日後の総合的な学習の時間で、担任していた小六の子どもたちに呼びかけた。「マレーシアの日常生活のなかで、なんでこうなんだろうと感じることとか、これはイヤだなと思うこと、あるよね。全部出してみよう」クラスの十二人全員から発言が相次ぎ、止まらなかった。その様子が「自分はパンドラの箱を開けてしまったのかもしれない」とも思った。まとめてみると、子どもたちが日々感じている違和感や嫌悪感は、三十項目以上になった。

次に、日本人学校の現地採用事務職員に頼み、授業に参加してもらった。日本留学の経験があり、日本語はもちろん、日本人の習慣や考え方を理解してくれる人たちだ。彼女たちに違和感の事例について問いかけると、意外な答が返ってきた。たとえば約束の時間に遅れるのは、先方の準備ができていないことを配慮してのふるまいで、むしろ三十分程度は遅れていくのが礼儀だという。それを聞いた子どもたちは、違和感のある事柄に理由があったことにまず驚き、次に「そうだったんだ」と納得、ホッとして、スッキリした表情になった。

「その反応は劇的でした。わだかまりがほどけていく感覚を、いっしょに私も感じていました」

しかし、かつて研究主任として総合的な学習の時間を立ち上げた経験のある福森さんは、ベテランらしく「どこにたどりつくかわからないが、子どもたち自身が、事実をもとに深く考えることに価値がある」と腹をくくったのだった。この総合的な学習の時間を進めるには、まず、マレーシアでのさまざまな事象への怒りやいらだち、困惑について、子どもたちが共感している事実が必要だった。「自分もきっとそう感じる」ことを前提にはじめて、

一学期の終わりまでに、総合的な学習の時間の四時間を使って子どもたちと話し合いを重ねた。そして最終的には、「違和感を持ったら聞いてみたらいいんだ」という行動指針に決着した。

最初からその結論に落ち着くという見通しを持っていたわけではないと、福森さんは言う。児童に「日常で感じるイヤなところ」を吐露させ、マレーシアへのいらだちを直視させることは、ある意味、大きな冒険でもあった。

日本人としての間ができた。そして「どつはこうだった」という事実を知ったとき、あらためて子どもたちは深く考え、「自分たちが勝手に思い込んでいただけだった」ことに気づいた。すべての違和感のもとに同じ原因があることに気づいた。そうして、「違和感を持ったら理由を聞けばいい」と納得することができた。

「違和感から逃げずに話し合うことができたらわかり合える」というこの経験を、たくさんの子どもたちにさせたい。いや、間違いなく必要だからさせないといけない、と思いたした」

この経験をするために、自分にはジョホール日本人学校の四年目があつた、と福森さんは言う。

誰でも使えるように

帰国後に着任した鹿児島市の小学校で、道徳教育のエキスパートの先輩と出会った。そのアドバイスを受け、道徳教育の素材として「違和感」を使ってみた。

「日本人の美德」についての題材で、留学生からの疑問「日本人は、なぜ車が通ってなくても赤信号を守

るの？」を紹介。子どもたちは、「理由を尋ねてくる人には好感が持てる」「批判する人とは友達になりたくない」と言う。そこで、「立場をひっくり返して考えてみよう」と呼びかけた。すると、「自分の基準で一方的に相手を批判する前に、『なぜそうするのか』と聞いてみたい」と気づく。

この授業をまとめた論文は高い評価を受けた。手ごたえを感じた福森さんは、違和感をテーマに、誰でも使える教材を整備しようと考えた。

「二つの実践例では教育は変わらない。ほんとうに変えようと思うのなら、日本中の先生がたが誰でもいつでも使える教材が必要ですから」しかし、自分のマレーシアの体験だけでは足りない。またこれは自分だけが感じていることなのかもしれないという不安もあった。そこで、鹿児島県の海外子女教育・国際理解教育研究協議会の仲間に声をかけてみた。すると、次々に事例が寄せられてきた。

「たとえば中国のある地方では、お釣りの小銭を台にバンと叩きつけて渡すのですが、それが不愉快だったという事例。その理由は、偽金の可能性があるから、叩きつけて音がすれば本物。それを証明するためだ

つたんですよ」

クイズの種明かしをするような表情で、福森さんは教えてくれた。

『海外生活あるある』って言いますよね。その『あるある』を『こんなもんだよね』で済ませるのではなく、『なるほどそういうことか』に変えることができる」と相互理解が進む。そこに共感してくださる先生がたが、たくさんいたんです」

集まってきた事例をまとめ、二〇二一年の海外子女教育・国際理解教育研究協議会九州ブロック大会に合わせて、教材『ちよつとした違和感から学ぶ国際理解のための教材集』を発行、インターネット上にも公開した。

教材にはさまざまな工夫を施した。授業のなかに手軽に挿入できるように、一枚のシートに「違和感の例」とその理由をまとめ、単体で使えるようになっていた。プリントで配布

することを想定して、あえてページ番号も付さなかった。

現在勤務している学校の教員からは「虫のエピソードが面白い」と言われた。「それは、後ろの方のページなので、ちゃんと全部読んでくれたんだな」と笑う福森さん。福森さん自身が授業で使うこともある。

「子どもたち、よく考えてくれます。ジョホール日本人学校の子どもたちが『そうだったんだ』と納得したときと同じ目をしていきますね」

授業のあとで、配布した冊子を読んでもたちが読み物のように楽しく読んでいたのは、うれしい予想外だった。

第二版制作に向けて、すでにエピソードを募集しはじめている。低学年が使えるようにルビをふりたい、掲載する国の数や事例を増やしたい、解説書もつくりたいと構想は広がる。そして在外校勤務中や派遣前の教員ともつながりたい。

その人たちにこそ、知ってほしい、使ってほしい教材だ。いま五十代の半ば。今年から県の海外子女教育・国際理解教育研究協議会の副会長になった。しほら



「ちよつとした違和感から学ぶ国際理解のための教材集」QRコードからPDFが閲覧・ダウンロード可能。

くは、校長としても忙しい日々が続
きそうだ。その後を問うと、即答だ
った。

「シニア派遣でもう一度在外校に
行きたいです。行くつもりです」

すべては違和感から始まる。違和
感から目を背けないことで、わかり
合えることはこんなに大きい。それ
を子どもたちに伝える福森さんの旅
は、まだまだ続く。

森 宏介さん

近くて遠い国

経営学を専攻していた大学時代は、
国際ビジネスマンを志した。一方で
教員の道も見えていた。

「日本人学校なら、二つの夢が同
時に実現する。だから教員になる前
から、在外校勤務を目指していまし
た」森宏介さんは笑う。

福岡市の小学校に採用され、数年
間夢中で社会科指導法を学んだ。や
がて社会科の研究校に引き抜かれた。
三年後に研究発表会を無事終えて、
ようやく派遣教員に応募。一九九二
年にソウル日本人学校へ赴任した。

第一印象は「近いなあ」だった。

じつは福岡からの距離は、東京より
もソウルの方がはるかに近い。

赴任前研修の会場に、各地の日本
人学校が発行した副読本がずらりと
並んでいた。ところがソウルのもの
が見当たらない。「よし、オレがつ
くってやろう」と意気込んだ森さん
は、着任早々に提案した。

「でも、じつはあった。現地で発
行されている地図を使ったのが問題
視されて、お蔵入りになっていたん
です」

日韓が抱える領土問題の存在を突
きつけられた気がした。

現地の生活に慣れる間もなく校務
に追われた。韓国語は「英語か日本
語わかる人いませんか」だけを覚え、
電話も英語と日本語で乗り切ってい
た。

九月の運動会前夜、妻が産気づい
た。ところが夜の病院では、英語も
日本語もまったく通じなかった。友
人を呼び出し、電話越しに通訳して
もらった。

「翌日、運動会の最中に『森先生
に赤ちゃんが生まれました』とアナ
ウンスされて、それで娘の誕生を知
りました」

韓国語ができないとダメだと思っ
た森さんは一念発起してレッスンを



ソウル日本人学校3年竹組のみんなと森さん

受けた。韓国語ができるようになって
いくと生活の質は大幅に向上。現
地の学校との交流でも、自分のこと
ばでコミュニケーションできる。や
がて、森さんは韓国の教科書の翻訳
を思い立つ。日韓で、同じ事象をま
ったく違う視点から見ている。社会
科の貴重な教材として森さんの宝物
になった。

ソウル市は北朝鮮国境から二十キ
ロほど。両国の関係が悪化したとき
には、日本人学校の地下にある防空
壕の使用を想定して準備した。帰国
者が相次ぎ、毎日のように転出書類
を書いた。

このときは危機回避されたものの、
半年ほどたって金日成主席が死去。

週末で旅行中だった森さんは、あわ
ててソウルに飛んで帰った。
この国では、戦争がすぐ身近にあ
る。近いと思った国は、やはり異国
だった。

行きたいと 思える学校に

「ソウルの経験はどうしようもな
いくらい大きかった」と森さんは言
う。

帰国後は異文化理解教育が広がっ
た時期で、地元国際交流協会とい
つしよに教材を開発した。アジア太
平洋子ども会議イン福岡や日韓子ど
もシンポジウムにもかわわり、こど
も会議の代表として、来日した盧武
鉉大統領との「市民一〇〇人との対
話」に出席したこともある。韓流ブ
ームもあって、韓国通の森さんの活
躍の場はどんどん広がっていった。



韓国歴史教科書その翻訳そして翻訳に使った辞書

森 宏 介 さんからのメッセージ



子どもたちへ：

海外の学校で学ぶという特別な経験を大切にしましょう。また、それを生かしてこれからの人生を切り開いてください。才能を開花させ、世界を救うヒーローになってくれることを期待しています。

保護者の皆さんへ：

口幅ったいことを言うようですが、保護者の願いや思いが強すぎると子どもを苦しめる結果になりがちです。現地校・インターナショナルスクールと補習授業校の学びの両立。それは親子共にきわめて厳しい選択です。過重な負担にならないよう配慮するとともに子どもの気持ちになって学びの場を選んであげてください。また、つねに子どもが発するサインに注意しながら、必要に応じて立ち止まったり、撤退する勇気を持ってほしいと思います。

教員の皆さんへ：

自分の海外経験を持ち帰って、帰国後に活躍してくれる先生は少数派です。在外経験を個人の財産にとどめれば、せっかくの貴重な体験がその先生に直接接する子どもにしか伝わりません。教材をつくる、研究会で発表するなど、さまざまな機会を通して国際教育の推進役になっていただきたいと願っています。

「どこも悩んでいる。課題を共有して、手伝えることがあるのではないか」——北米の補習授業校校長会に参加しますます交流が必要だという思いが強くなり、翌年、アジア大洋州補習授業校ネットワークの開催にこぎつけた。

ソウルでの経験から、森さんは、日本経済の下支えのためには、在外教育施設の安定が必須だと考えていた。自分もいつか管理職として学校経営にかかわってみたい。学生時代に学んだ経営学やリーダーシップ論が頭をよぎった。

ある日、教頭として勤務していた学校に募集要項が届いた。開いてみると「派遣予定教頭一名」とある。「行けと言われていた」と感じ、出願した。今回もアジアがいいな、とほんやり思っていた。一〇〇人くらいの小さな日本人学校で、自分も教壇に立ちながら学校経営をしたい——。と

ころが行き先は日本人学校ではなく、シンガポール補習授業校だった。補習授業校は土曜日や日曜日、放課後などに日本の国語等の授業を行う学校で、教員はほぼ現地採用だ。聞けば、困難な状況に直面しているという。「だったらいま以上は悪くならないだろう、と覚悟を決めました」

二〇〇六年、いざ赴任して教員や保護者と話をしてみると、「意外に悪くない」と感じた。運営委員会にまず自分を信頼してもらい、保護者を巻き込んで目指す学校の姿を語りかけた。ただ、教員に対しては、小学校教頭のキャリアを武器にしよう

とは思わなかった。

「ボトムアップのリーダーであらうと思いました」

教員研修では率先して示範授業をして、指導案もいっしょにつくった。経験の浅い教員には「授業の上手下手よりも、子どものことを思う気持ち」と励ました。徐々に森さんに共感する声が増えてきた。

補習授業校の校長の仕事は、想像をはるかに超えるものだった。教頭兼教務主任兼事務職員兼用務員、代講で教壇にも立つ。補習授業校の授業時間数は少なく、教員もプロではない。さまざまな限界を感じながら

学校運営を進めるうちに、補習授業校のあるべき姿が見えてきた。それは、日本語に触れること、日本文化を体験できること、そして同じ悩みや苦しみを抱えている子と交流できること。そのためには、なによりも補習授業校が「行きたい」と思える場所でないといけない。

「だって、苦しいと思っている子が学ばわけないでしよう」

年度末に進級テストを導入し、入学基準を厳しくするなどの学校改革をした。「できる子」ばかりを集めようとしたわけではなく、補習授業校で提供する教育とは何かを考えた結果だった。

精力的に改革を進めながらも、森さんは孤独を味わっていた。学校運営のことを相談できる相手がないのだ。すぐそばに日本人学校もあるが、補習授業校の悩みは補習授業校にしかわからない。派遣教員のいない小さな補習授業校から、教員研修を頼まれたこともある。

「どこも悩んでいる。課題を共有して、手伝えることがあるのではないか」——北米の補習授業校校長会に参加しますます交流が必要だという思いが強くなり、翌年、アジア大洋州補習授業校ネットワークの開催にこぎつけた。

激動の二〇二〇年を 楽しむ

帰国して小学校の校長になってからも、シンガポール補習授業校で出会った多様な子どもたちのことは頭を離れなかった。とりわけ、継承語として日本語を学ぶ子どもたちの存在だ。そんな子たちの力になりたいと考え、日本語教師養成講座に通うことにした。

ちょうどそのタイミングで異動になる。行き先は東南アジアやイスラム圏出身の外国人が全校の三割を占める小学校。学校には福岡市日本語サポートセンターが置かれ、その初代センター長を兼務して日本語教育にも奔走した。

いつかもう一度在外校へと思っていた。しかし、母親の認知症が進み断念。そのまま定年を迎え、退職後は再任用で校長を務めていた。そんな森さんに、ある日妻が「お母さんのことは任せて、行っていいよ。行きたいんでしょ」と、声をかけた。

「きつと私が寂しそうにしていたんでしょね」

妻の心遣いに感謝しながら、二〇一九年春、ワシントンDCの補習授業校に赴任した。日本人学校の校舎

の一室が事務所で教室も借用していたシンガポールと違い、授業日は朝六時に事務所で荷物を車に積み、借用校へ向かう。倉庫から机と椅子を出して教室まで運ぶのも、校長の仕事だった。「十歳若ければなあ」と思った。

児童生徒数はシンガポールのほぼ倍の七〇〇人。運営形態も違い、設立主体は保護者。

世界の中枢機関が集中する土地だけに、教員のなかには高学歴者も少なくない。日本を離れて長かったりして、教育についての考えが合わない人もいた。森さんは丁寧に対話をしていた。長年の現場、特にシンガポールで補習授業校の何たるかを考えて格闘した経験が生きた。

ようやく学校の基礎が固まってきたと感じはじめたころ、新型コロナウイルスのパンデミックが北米に及んだ。

「仕事、生活、学校運営、教育研究のすべてが変わりました」

卒業式もできなかった。三月の時点で、来年度一年間は学校を開けられないだろうと覚悟した。

しばらく検討したのちに、運営委員会では学校を継続することが決定された。そのときには森さんはすでにオンライン双方向授業の具体的な方法をまとめていて、間髪を入れずに



ワシントン補習授業校の運動会でお世話になったレスキュー隊長に感謝状を贈呈する森さん

提案。すぐに実施に向けて具体的に動きだした。

教員のなかには、当初温度差があった。しかし、いったん合意したあとは、同じ目標に向かって走ってくれた。誰かが新しいことを始めると他も続き、見る見るうちに授業の質が高まっていく。夏休み明けからは、授業数を倍にすることができた。

補習授業校と家庭学習の連携は、森さんのかねてからの持論でもあった。オンライン授業の開始にあたって、その前後にどのように家庭学習を組み合わせるかを図示して学校だよりに掲載、保護者と意識を共有した。はからずもコロナ禍で、学校と家庭が連携して取り組む学びの大切さが家庭にも伝わったのだった。「ほんとうに保護者も先生もがん

ばってくれたと思う」と、森さんはしみじみとふり返る。ワシントン補習授業校は激動の二〇二〇年を無事乗り切った。結果的に退学者も退職者もそれほど多くはなかった。教育者として経営者として、それまで培ってきた経験が非常事態で生きた。

「たいへんだったけどね、やりきった感でいっぱいでした」

二〇二一年の帰任後は、市の新採用教員の指導係として四校六人を担当した。翌年、アジア太平洋子ども会議以来の長いつき合いの校長に請われて、福岡市内の外語専門学校の副校長に着任。英語を学ぶ日本人と、日本語やビジネスを学ぶ日本人と、就職を目指す外国人留学生のためのクラスがある。昭和の終わりに海外で教えることを夢見ていた青年教員は、令和のいま、海外からこの国に來ている若者が学ぶ環境を整えることに心を砕く。

「ソウル、シンガポール、そしてワシントンDC、すべてのことがつながりながら流れてきた気がしますね」

四十年以上にわたって何千人もの子どもたちを魅了してきた笑顔で、教師人生をふり返る森さん。その流れは、さらに未来へとつながっている。



ベルリンの街角で(2005 内村コースケ)

プロカメラマンが伝授する 帰国生向け写真術

「印象的な海外経験」と帰国後に感じる「新鮮な日本」。海外生・帰国生にしか得られない貴重な年月だ。そんな心に残る一生の思い出を、さらに確かな形で残す手段がある。「写真」だ。写真は、たんなる客観的な映像記録ではない。海外生活の記憶や多感な時期の感性も反映される「心の記録」だ。誰でもスマートフォンで写真が撮れる時代。でも、たんなる記録以上の写真撮るには、写真に対する芸術的・哲学的知見や、写真術・カメラを扱う技術があった方がいい。この特集では、元帰国生のプロカメラマンが特に帰国生に向けて、写真道の入り口へ誘う。

文・作例写真 内村コースケ

1970年ビルマ（現ミャンマー）生まれ。外交官だった父の転勤で少年時代をカナダとイギリスで過ごした。早稲田大学第一文学部卒業後、中日新聞の地方支局と社会部で記者を経験。かねてから希望していたカメラマン職に転じ、同東京本社（東京新聞）写真部でアフガン紛争などの撮影に従事した。2005年よりフリーとなり、「撮れて書ける」フォトジャーナリストとして、海外ニュース、海外・帰国子女教育、地方移住、ペット・動物愛護問題、障害者福祉などをテーマに撮影・執筆活動をしている。特にアイメイト（盲導犬）の撮影・取材に力を入れている。ライフワークの「心象スナップ」で個展多数。日本写真家協会（JPS）正会員。

写真って何だろう？

「写真」か

「Photograph」か

そもそも写真って何だろう。日本では、「写真」という日本語のイメージからか「真実を写したものの」と捉える向きが多いようだ。

一方、英語の「Photograph」はギリシャ語の「Photo＝光」と「Graph＝図式、図表」を組み合わせた単語で、直訳すれば「光画」といったところだ。第二次世界大戦前の日本には、実際に「光画」という写真雑誌があった。

写真は決して「真実を写したものの」ではなく、グラフィックアートの一種だと僕は思っている。もちろんこれは僕個人の特殊な考え方ではない。特に欧米では、写真家のマジョリティは「光画」寄りの捉え方をしているし、一般にも写真は文化・芸術だという考え方が根づいているようだ。たとえ

ば僕が子ども時代の一時期を過ごしたカナダの小学校では、Artの時間の絵画鑑賞（作品解説や感想を述べ合う授業）では、絵画ばかりでなくアンリ・カルティエ・ブレッソン（「決定的瞬間」で有名なフランスのスナップ写真の大家）やアンセル・アダムス（ヨセミテ渓谷のシリーズで知られるアメリカの風景写真家）らの歴史的

名作も同列に扱われていた。もちろん芸術や表現に正解はなく、「真実を写したものの」と捉えるのが間違いだとはいえない。ちよつと哲学的な話になるけれど、「真実」とは、人間の主観や情緒を排した究極の客観的な視点で捉えた先に見えてくるものだ。座禅などの仏教の修行も真実の探究だといえる。僕もそうだが、一部の写真家は「カメラ」という機械の目で淡々と目の前の情景を写し

ることで、「真実」に近づけるかもしれないと考え、実際にそうし

た作品づくりに挑んでいる。とはいえ、僕が思うのは、カメラの後ろにはかならず「人間」がいるというところ。人間には情緒があるから、やはり基本的には「写真」的な捉え方をするよりも「Photograph」としてつき合った方が自然だと思う。

写真は、目の前の光景を可視化する「光」をレンズで集め、カメラ内の撮像素子（イメージセンサー。昔はフィルム）に当ててつくり出す絵だ。つまり、科学的な原理から見ても、「Photograph＝光画」という考え方は理にかなっている。

「カメラ」で撮ってみよう

さて、実際に写真を撮るにはカメラという道具が必要だ。でもいまはスマートフォンでも、ちよつとしたカメラで撮ったのと変わらないきれいな写真が撮れる。スマホでもよくね？ まあ、確かにそうかもしれない。

ここで確認。そもそもカメラっ

て何だろう？ カメラとスマホの違いって？ 正確に言えば、スマホに搭載されている機能の一部にカメラがあるので、スマホのカメラも立派なカメラだ。また最近ほとんどどのスチルカメラ（静止画のカメラ）にも動画機能が搭載されている。なので、スマホもムービーカメラも「カメラ」には変わりがないのだけど、そのあたりにこだわるととてもややこしいことになるので、ここでは便宜上、静止画メインのカメラを「カメラ」と呼ぶことにしよう（ゆえに通信機能メインのスマホは「カメラ」ではない）。

そのうえで、この特集ではあくまで「カメラ」で撮ることを前提に話を進めていきたい。前述のように、写真を芸術性を含んだ「Photograph＝光画」として捉えた場合、より撮り手の感性や心情を反映するのに適しているのは、カメラだ。カメラでできることの多くはスマホでもできるようなものになってきているが、決定的な違いがある。たとえば、写真表現の一つに、被写界深度（ピントが合っ

カメラの選び方

デジタルカメラはおもに次の3種類に分かれる。

- ・コンパクトカメラ
- ・一眼レフカメラ（レフ機）
- ・ミラーレス一眼レフカメラ（ミラーレス機）

そして、写真をつくり出す「光」を受ける撮像素子（イメージセンサー）のサイズにバリエーションがある。大きくなるほど画質がよくなるが、カメラのサイズも比例して大きくなり、価格も高くなる。

＜おもなイメージセンサーのサイズ（小さい順）＞

- ・1/2.3型（普及型コンパクトカメラ・一般的なスマートフォン）
- ・1型（高級コンパクトカメラ、一部の最新高級スマートフォン）
- ・マイクロフォーサーズ（小型ミラーレス機）
- ・APS-C（ミラーレス機・レフ機）
- ・フルサイズ（ミラーレス機・レフ機）

コンパクトカメラはポケットや

小さなバッグに入るサイズで、レンズ交換ができないかわりに広角から望遠までをカバーするズームレンズがついている場合が多い。お手軽だが、センサーサイズがスマートフォンと同じ1/2.3型や1型と小さいため、スマホ写真との差別化が難しい。

本格的なカメラの代名詞といえはレンズ交換式の一眼レフだ。現在は一眼レフにも2種類あって、ファインダー（構図を見るのぞき窓）をデジタル方式（EVF）にすることで先進的なオートフォーカス機能などを備えつつ、ボディサイズをコンパクトに抑えた「ミラーレス機」が主流になりつつある。対して「レフ機」は昔のフィルムの一眼レフと基本原理は変わらない。熟成された技術のため、いまでも信頼するプロは多い。

どちらのタイプの一眼レフでも、主流のセンサーサイズは「フルサイズ」と「APS-C」だ。フルサイズは、かつて最も普及していた「35mm判フィルム」に準じたサイズ。一般に普及しているデジタルカメラのなかでは最も大きく、被写界深度など



筆者がメインで使っているのは現在主流のミラーレス一眼レフ。上がフルサイズ機、下はAPS-C機。

表現手法の調整の幅が広い。でき上がる絵も人の目に自然で美しいとされる。「APS-C」はフルサイズよりひと回り小さい規格で、フルサイズに準じた画質を維持しながら、価格とサイズを抑えられるのがメリット。マイクロフォーサーズはそれよりもさらに小さいサイズで、軽自動車の小回りと利便性を売りにした機種に採用されている。

どの規格のカメラを選ぶかは、撮りたい写真や予算次第。上記の特徴をよく理解して検討してほしい。予算が許せば、僕はフィルム時代からの写真術の歴史を明確に継承できるフルサイズをお勧めする。

ている範囲）を調整する技術があるが、カメラではレンズについている「絞（しり）」という機構を開閉してアナログ的に調整する（ほかにも方法がある）。スマホでは背景がボケて立体的に見える写真をつくっても、アプリで「それふう」に加工している。ほかにも、いろいろな部分でスマホは写真をデジタル加工でカメラで撮った写真に近づけている。また「コラム1」で触れているが、内蔵のイメージセンサーの大きさの違いで、でき上がる絵の質はスマホと本格的なカメラではだいぶ違う。

少々乱暴かもしれないが、ざっくりいえば、カメラで撮った写真が「本物の手づくりの料理」だとすれば、スマホの写真は「それらしい味に整えたインスタント食品」だ。せっかく写真を撮るのなら、最初は下手でもいいからまずは「手づくり」してほしい。もちろん、自分はインスタントで十分という人はスマホで撮ればいい。その場合も、「手づくり」の心構えやレシビを知っておいて損はないだろう。

写真の「絵づくり」の基本

「自分らしい写真」を

「Photograph」＝「光画」は絵画などと同じ芸術表現だ。アートに必要なのはつくり手のセンスや感情、思いや哲学。写真でも、まずは技

術面を気にせず、あなただけのセンスや思いをぶつけて自由に撮ってほしい。だいぶ昔のことだが、写真家になりたいという帰国生に、ある有名写真家みたいな写真を撮るにはどうすればいいかと聞かれたことがある。そのとき僕は咄嗟のことだったので、「被写界深度を浅く、露出を明るめに花などを撮ればそれっぽくなるかも」など

とつい軽い技術論を口にしてしまった。確かに、ある時点では憧れの作家の作品をまねることは大事だ。でも、「まずは『○○さんみたいな』ではなく『あなたみたいな』写真を撮ろうよ」と言えばよかった。僕はいまだにこのことを後悔している。

技術は「心」を表現する手段

とはいえ、自分のセンスを適切に形にするためには技術がいる。写真術の基本となるのは「構図」「露出」「シャッターチャンス」「被写界深度」「遠近感」だ。センス

だけで撮る段階に限界を感じたら、次にこれらを意識してみよう。この四つの要素の組み合わせが、写真表現の技術的な核となる。

構図

イメージネーションだけでも描ける絵画と違い、写真は目の前に広がる現実の光景を切り取ることから始まる。どのような構図で切り取るかは撮影者次第だ。まずはここで大いにセンスを発揮してほしい。よく、ど真ん中に人物などメインの被写体を置く「日の丸構図」はダメだとか、絵画史のなかで計算され尽くしてきた「黄金比」に基づくべし、などといわれるが、そんな型にはまった技術論にふり回されない方がいい。まずは自分の思いや表現したいことをフアインダーをのぞいた先にぶつけるような気持ちで、直感的に構図を決めればいい。

ここから少し応用。たとえば大好きな子を撮る場合を考えてみよう。その素敵な顔に意識が集中してしまいがちだが、背景に入る建物や木などの配置にも気を配ってみよう。そして、その人に寄せる自分の思い、その人が発する魅力を中心に受け止める。その感動をそ

のときの背景とシチュエーションで最大限に見せるにはどうしたらいい？ ここを意識すれば、自ずと構図は決まってくる。あるいは、先に撮りたい背景から構図を決めて、そこに人物などを配置していく方法もある。

露出

構図が決まったら、次に明るさに気を配りたい。写真の明るさは、カメラに設定した「露出」で決まる。露出とは、写真を生み出す「光」の量のことで、カメラの「シャッタースピード」と「絞り値」、そして「ISO感度」の組み合わせで決まる。人間の目で見た明るさに近い値を「適正露出」という。

シャッタースピード

撮像素子に光を取り込む「時間」を調整する機能。カメラのレンズを人間の目にたとえれば、まばたきの速さだ。カメラによって異なるが、シャッタースピードは「1/3000秒から30秒程度まで段階的に設定できる（天体写真などで使う「バルブ」という機能を使えば遅い方は無制限）。シャッタースピードが速いほど動きのある被写体が止まり、遅いほどブレる。

構図は、主要被写体だけでなく背景にも目を配ると決めやすい。



データのバックアップを取ろう

「〇年分の家族写真が全部消えた！」帰国生のご家庭からもしばしば聞えてくる悲鳴だ。デジタル写真の場合、多くの人はスマートフォンやパソコンに写真を保存している。スマホの機種変更の際に誤って消してしまった、パソコンのHDDが壊れて写真も全部飛んでしまった……。理由はいろいろあれど、デジタル時代の「あるある」だ。実際のところ、誤操作や記録メディアのクラッシュ、経年による自然故障は避けられない。「写真データは壊れる(消える)」を前提に、かならずバックアップを取っておきたい。

写真データは、最低2カ所に保存しておく。僕の場合は、次のようにしている。

- ・原則的に記録メディアが2枚入るカメラを使用。同時記録で1枚はバックアップに。
- ・撮影終了後、すぐに外付けドライブ(SSD)に保存。同時にNAS(ネットワークでつながったHDD)とクラウドストレージにも保存。カメラの記録メディアはこの時点で初期化して次の撮影に備える。

絞り値

撮像素子に取り込む光の「量」を調整する機能。人間の目の瞳孔にあたる。レンズの中に大きさを変えられる穴。絞りがあり、穴の直径が大きいほどシャッターが開いている間に取り込まれる光の量が多くなる。この穴の大きさは

「絞り値」として数値化されていて、数字が小さいほど明るくなる。絞り値は「F○○」と表記される。絞りを最大に開いた開放絞り値と最も閉じた最小絞り値はレンズによって異なるが、たとえば開放F14・最小F23のレンズならば、絞り値は一段絞るとF14・F22・F28・F4・F5.6・F8・F11・F16・F23となる。

ISO感度

デジタルカメラの撮像素子は、光を受け止める感度を調整することができ。感度が高いほど、暗い場所でも明るく写る。ただし、感度が高いほど画質は落ちる。ISOという国際規格で数値化されていて、日中の屋外でよく使われるのはISO 100からISO 400。極端に画質が落ちないのは一般的にISO 1600程度まで。ISO 10000以上に設定できる機種もある。

適正露出

人間の目に見えているのと同等の明るさで写真が仕上がる露出のこと。シャッタースピード、絞り値、ISO感度の組み合わせで設定する。適正露出の組み合わせは一つではなく、シャッタースピー

ド、絞り値、ISO感度の相対値が一定であればよい。たとえば、一般的な晴天屋外の適正露出は「シャッタースピード1/250」「絞りF8」「ISO 100」だが、シャッタースピードを2段早くして「1/1000」に、その分絞りを1段開いて「F5.6」に、ISO感度も1段上げて「ISO 200」にしても同じ明るさで写る。この組み合わせ方によって、同じ明るさでもシャッタースピードや絞りの違いで絵の仕上がりが変わる。

ほとんどのカメラには、適正露出をカメラが自動的に設定する自動露出機能がある。自動露出には、シャッタースピード、絞り値、ISO感度のすべてがカメラ任せのモードと、自分で決めた任意の絞り値に応じてカメラがシャッタースピードを自動的に設定する「絞り優先オート」、任意のシャッタースピードに応じて絞り値が自動的に設定される「シャッター優先オート」がある(僕は絵づくりと速射性を優先して「絞り優先オート」を多用している)。表現として適正露出より明るめ(オーバー)、暗め(アンダー)

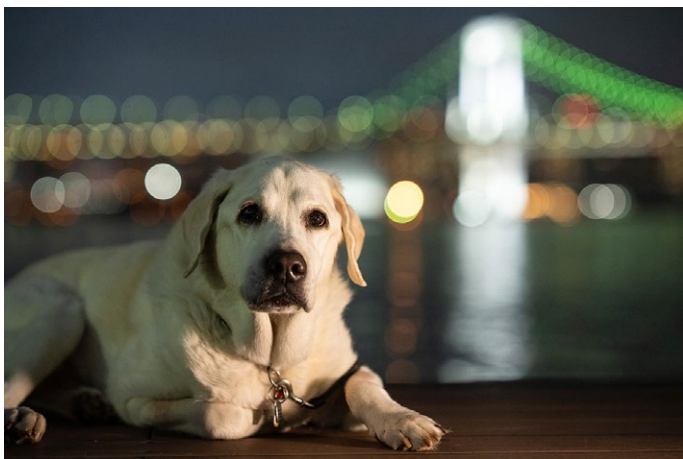
シャッターチャンスとシャッタースピード

同じ構図・露出でも、どのタイミングでシャッターを押すかで写真は変わる。構図の中に人物などの動く対象があればなおさらだ。一見動かないように見える風景で



シャッターチャンスは写真の大事な要素。シャッタースピードを速くすれば動きのある被写体を止めることができる。

被写界深度の調整で背景のポケ具合をコントロールできる。この場合は、光源がきれいな「玉ポケ」になるよう、少しだけ絞り込んでいる。



広角レンズで被写体に寄って遠近感を強調



も、時間帯や雲の動きによって光の当たり方、光の色が変わる。なかなか思うようなシャッターチャンスをもてできない場合、たくさん連写していちばんよい瞬間の写真を選ぶのも一つの方法だ。

また、設定した「シャッタースピード」によって、シャッターチャンスへの捉え方が変わってくる。先に書いた通り、シャッタースピードが速いほど動きのある被写体

が止まり、遅いほどブレるので、シャッタースピードの設定によって走っている人物などを「止める」のか「流す」のかという表現の違いを出すことができる。

たとえば、走っている人を止めるには「300秒以上が目安だ。反対に、走っている人を意図的にブラして疾走感を出す場合は、1/30、1/60といった遅めのシャッタースピードを使う。スローシャッター

でカメラを被写体の動きに追隨させて動かすことで、背景だけをブラしてスピード感を出す「流し撮り」というテクニックもある。

被写界深度

スマホで漫然と撮った写真の多くは、手前から奥までピントが合っていると思う。これを「パンフォーカス」という。一方、ポートレート写真などで、目だけにピントが合っていて、背景や手前がボケて人物が立体的に浮き上がっているような作品を目にしたことがあると思う。このピントが合っている範囲を「被写界深度」という。

被写界深度は、設定した「絞り値」によって変わる。絞りを開くほど被写界深度は浅く（ピントが合っている範囲が狭く）なる。被写界深度はまた、被写体との距離、レンズの種類（焦点距離）、センサーサイズによっても変わる。被写体との距離が近いほど、レンズが望遠なほど、センサーサイズが大きいくほど被写界深度は浅くなる。スマホの写真がパンフォーカスになりやすいのは、ほとんどの機種が広角レンズメインで、なおかつセンサーサイズが小さいからだ。被写界深度は写真の印象を左右す

遠近感（レンズの選択）

大事な要素の一つ。これをコントロールしやすいのがスマホよりもカメラを推したい理由の一つだ。

カメラのレンズの種類で、50mmとか200mmと表すのを聞いたことがあると思う。これを焦点距離といい、数字が大きいほど望遠になる。一般的には35mm以下を広角レンズ、50mmを標準レンズ、85mmや135mmを中望遠レンズ、200mm以上を望遠レンズという。広角になるほど広い範囲が写って遠近感も広がり、望遠はその逆となる。

50mmの標準レンズは、人間の目に近い画角（見える範囲）と遠近感だといわれている。そのため、50mmを基準に考えてほしい。そして、たんに広い範囲を写したいから広角レンズを使う、遠くのもの大きく写したいから望遠レンズを使うということではなく、遠近感と被写界深度の違いも意識してほしい。たとえば50mmの標準レンズで撮った写真と、それよりも少し被写体に寄って24mmの広角レンズで撮った写真は、写っている範囲（被写体の大きさ）が同じでもだいたい印象が異なるはずだ。

実践編①

「特別」を撮る

前の章で紹介した基本的な心構えと技術を念頭に、実際に写真を撮ってみよう。

写真を撮る趣味としていなくても、ほとんどの人は誕生日、卒業式などの特別な日には記念写真を撮ると思う。旅先の記念写真も同様だ。

海外生活は、大人になってふり返れば「特別」の連続だ。そして、帰国後の学校行事などもその時期だけの特別なものだ。

そうした「特別」を、いつ、どこで、何があったかわかりやすく記録するのも写真の大事な役割だ。ここでは、それに加えて、貴重な思い出をより印象的に残すにはどうしたらよいか考えてみたい。

イベントでは 参加者の自然な様子も

たとえば、こんなシチュエーションを想像してみた。
ハアメリカ滞在最後の年、親友の誕生日パーティーに招かれた。毎年あったイベントだけど、最後の年なのでしっかりカメラで収めたい。

この場合、あなたならどんな写真を撮るだろう。

まず、かならず押さえておきたいのは、来場者全員の集合写真。これには自分も入るから、交代で撮ったりセルフタイマーを使って

もよい。美しく撮るに越したことはないが、集合写真は芸術性よりも「全員の顔がはっきり写っていること」が大事なので、被写界深度は深めに（F5.6、F8、F11など）。暗ければストロボを使ってもよい。なるべく目をつぶっていたり顔が被ったりしないように、同じカットを何枚も撮る。盛り上がりすぎて並んでいたりする様子などいくつか異なるパターンも押さえておきたい。

併せて来場者一人ひとりの写真も撮っておきたい。ここではたとえば、ひそかに憧れている子は逆光気味で被写界深度が浅いロマンチックなポートレートふうといった具合に、その人それぞれの個性や寄せる思い、シチュエーションに合わせて撮り方を工夫したい。淡々と撮るより、そうした方があとでふり返ってそのときの自分や人間関係を思い出せるからだ。自撮り、あるいは人にカメラを渡していつしよに写ってもいいだろう。パーティーの様子とみんなの自然な表情を捉えたドキュメンタリーふうの写真も撮っておきたい。あえて声をかけずにありのままを撮ることで、たんなる記念写真を

超えたアメリカ生活の記録となるし、そこに自分の心情を重ねられれば、なにげないひとコマが心に残る思い出のシーンに昇華することもある。

これはあくまで一例。卒業式、スポーツ、習い事などのイベントでも応用できるので参考にしてほしい。

旅行先では 街角のスナップも

家族旅行ではお父さんやお母さんが写真係という場合が多いだろう。僕自身の子どもの時代の写真もそうだったけれど、その場合、よほど写真撮影に長けた両親でないかぎり、ありきたりな「記念写真」のオンパレードになってしまいがちだ。すなわち、訪れた名所旧跡や食事をしたレストランの看板の前かなんかで、つくり笑いをしてる自分たちの写真。それも十分によい思い出になるけれど、ちょっと味気ない。

せっかく海外を旅したのだから、取りすました自分たちの姿だけでなく、訪れた土地の生の姿も残したい。僕なら「はいチーズ」の記



ベルリンの街角で

念写真はそこそこのにして、街角の風景や現地の人々の様子を捉えたスナップ写真をたくさん撮る。そのなかで、自分が興味あるテーマを追うのもよい。たとえば僕は犬が好きなので、旅先では犬がいる街角風景を意識して撮っている。街角に犬を連れて歩いている人が

実践編②

日常を撮る

写真を撮れる人、カメラを持っている人が少なかった時代は、写真は特別なときに写真館などに行って撮るものだった。戦後になってからもフィルム代と現像代はバカにならず、日常的に写真を撮る人は少なかった。いまは違う。一度デジタルカメラを手に入れば、ランニングコストがまったくかからないわけではないが、「無制限」に近い感覚で撮影できる。その恩恵ははかり知れない。ふだんから「息を吸うように」写真を撮ったって構わないのだ。

日常こそが人生の かけがえのない時間

僕は、日常にこそ物事の本質が

いれば、美しい情景に溶け込んだその姿を狙うし、印象的な犬を連れた飼い主さんには、声をかけてカメラ目線で撮らせてもらうこともある。そんなふうに記念写真や絵葉書ふうの写真から一歩踏み込んだ自分だけの旅行写真を撮ってみよう。

あると思っているから、写真を撮るに有名な絶景スポットに行ったり、珍しい自然現象を追いかけて特定の場所に通ったり、お祭りのような特別なイベントを追ったりといったことはあまりしない。そのかわり、日常生活のなかにある一期一会や毎日の飼い犬との散歩風景を、心が動いた瞬間にスッと撮るということ、毎日のようにしている。インスタグラムなどでいわれる「映える」写真は非日常を追っているが、僕はその逆に魅力を感じる。

僕の日常はもう何十年も暮らしている地味な日本の日常だ。それでも十分に写真が撮れるのだから、海外生活を送っているみんなは被写体に困ることはないと思う。何

筆者の家族スナップ。かけがえのない日常も写真に残したい。



だ。スポーツやピアノなどの習い事の日々もしかり。帰国後に見返せば、海外での「いつもの日々」こそが人生のかけがえのない時間だったと、思いを強くするはずだ。

治安のよくない国で家からあまり出られなかったり、大っぴらに写真を撮るのが難しかったりする暮らしもあると思う。でも、家族とのふだんの暮らしのスナップも気がついたら撮っておこう。そんな究極の日常も、大切な思い出となる。

年もいけば海外生活も退屈な日常の連続かもしれないが、カメラを手にして少しだけ意識を集中すれば、さまざまな発見があるはずだ。現地校や日本人学校の学校生活にも、日本のみんなからすれば写真で見たいシーンがたくさんあるだろう。日常的にカメラを学校に持っていて撮影するのは難しいかもしれないが、たとえば帰国前の記念に一日学校の様子を撮りたいと先生にお願いしてみるのも一興

僕は激しく見てみたいなあ。



心の記録

「スナップ写真」というと、みんなはどんな写真をイメージするだろうか。イベント撮影の項で触れた、友人たちの自然な様子を捉えた写真？ 旅行先での街角のなにげない光景もそうかもしれない。「スナップ写真」に明確な定義はなく、また写真は自由なので定義づけする必要もないのだが、僕はあえてそのなかに「心象スナップ」というカテゴリを加えたい。そして、これこそが、特に若いみんなにチャレンジしてほしい写真だ。

最初の「写真か光画か」という部分で触れたように、写真はたんなる現実の写し鏡ではなく、撮り手の心を反映したグラフィックアートだ。同じ目の前の一本の木を撮っても、撮った人の「心」によって、まったく違う写真になり得る。そして、写真撮影の技術は、「心」を適切に写真表現に反映するために必要なもので、写真のよ

し悪しは技術の高さだけで決まるわけではない。最も大事なものは「心」なのだ。

日常の移動中でもいいし、休日にカメラを持って日帰りの撮影小旅行に行ってもいい。路上に伸びる影、寂しげな廃墟の一角、お気に入りの街角を行き交う群衆。何でもいい。何かを見て心が動いた瞬間にシャッターを切ってみてほしい。最初は「なんでこんなもの撮ったの？」「汚いゴミを撮って楽しいの？」などという感想もあるかもしれない。リアルと心象の狭間を行き交うのは写真の宿命。それゆえに、写真に込めた自分の「心」は、絵画や音楽以上になかなか人には伝わらないだろう。それでも続けていくうちに、「目の前の光景と自分の心がシンクロする瞬間」がかならず訪れるはずだ。そのときに、深呼吸してスッとシャッターを切ってみてほしい。

そして、「心」はつねに成長する。何十年後かに心象スナップを見返したとき、十代の自分の「心」を思い出すことだろう。だから、大人になってもずっと続けてほしい。写真を撮り続けることは心の成長を促すとても有効手段だと、僕は信じている。

コラム3

SNSの活用と個人情報や肖像権にまつわる注意点

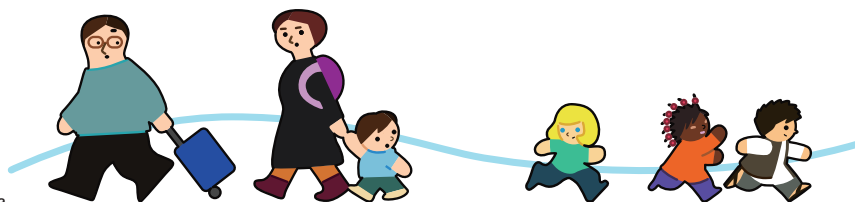
撮った写真をSNSに上げる人は多いと思う。SNSは、「撮った写真を人に見せる」という点でも、最強のコミュニケーションツールだ。それだけに、注意も必要だ。基本的に、街角のスナップなどで見知らぬ通行人を撮ること自体は違法ではないが、特に海外で写真を撮る場合はトラブルにならないよう、撮影禁止エリアや被写体の置かれた状況などに十分注意して撮影を楽しんでほしい。

一方、撮った写真をSNSに掲載する場合は、写っている人が友達や家族でも、原則的には本人の許可を得た方がいいだろう。法解釈はケースバイケースで一概にはいえないが、写真に写った「顔」そのものは個人情報ではないものの、写真を公表されたくない主張する権利（肖像権）は誰にでもあると考えておこう。「撮る」行為自体は「表現の自由」の観点から、むやみに制約されるべきではないが、インターネット上で広く公表することについては、写っている人やものの権利者の気持ちをよく考えてから行うべきだ。

前編

千の経験も「はじめの一歩」から

Illustrated by
Reona Nishinaga



結婚して十一年、突然直樹^{なおき}にアメリカ駐在の辞令が下る。神戸から出たことがなく、英語も得意ではない妻の唯は動揺した。けれども「行くからには何にでも首を突っ込む」と覚悟した。

アメリカ人の仕事ぶりに戸惑う直樹、ABCも知らずに現地校に飛び込んだ長男の春樹。家族のアメリカ生活がスタートした。

(仮名)

まず家探しから

設計関係の会社に勤務している直樹は東京から神戸に転勤し、プロテスタントの教会に行くようになった。そこで生粋の神戸っ子の唯と知り合い結婚。十一年後のある日、直樹は突然上司に呼ばれた。

「アメリカ行かない？ 家族いっしょだよ」

その場で唯に電話で報告した。

取材・文 高田 和子

唯は「神戸から出たこともないし、英語もできないのにどうなるんだろう」と頭が真っ白になった。

九月に直樹がワシントンDCに渡り、二カ月後、唯と六歳の春樹が渡米。DCは特別自治区で居住地が少ないうえ家賃が高い。子どもの学校環境もあまり整っていないかった。そこで近郊のバージニア州・ペンタゴンシティに住むことにした。会社が紹介する不動産屋には思うような物件がなく、直樹はホテルに泊まって



ワシントンDC 連邦議会議事堂前にて

歩いて探した。日曜日にぶらぶら歩いているといいアパートが見つかった。さっそく契約

してひと晩泊まったのだが、朝の五時ごろ、大きな音に叩き起こされた。アパートの裏にある駅に入構する貨物列車が警告音を発していたのだ。管理人は「列車はめったに通らない」と言っていたがそれはうそで、しかも貨物列車は駅に近くごとに警笛を鳴らしていた。

幸いリロケートの条件は三十日以内なら同系列のアパートに移動できるということを出したので、他のアパートに即座に移動した。

次に決めたのは二十階建てのアパート。その周辺ではごく一般的なアパートだった。四部屋のほかバスルームが二つあり、屋上にはプールやジャグジーなどがある。

「少しコンパクトですが私たちにとってはホテルのようなアパートでした」

徒歩圏内にスーパーマーケット、ドラッグストア、銀行、郵便局、病院、レストラン等がある。アパートの裏手にはホテルがあり、巨大なショッピングモールが隣接していて高級ブティックからお土産用の雑貨店までそろっていた。冬にはスケートリンクが設置される。地下鉄の駅から徒歩二分で、DC中心部への移動にも便利だった。



小学1年のクラス バレンタイン
のイベントでE S Lの先生と話す
春樹（中央）

都会の暮らし

アパート内では学校の友達の家以外のとはつき合いがなく、隣近所に誰が住んでいるかもわからなかった。いかにも都会らしい暮らし方だった。

ワシントンDCでは頻繁にさまざまなイベントが行われ華やかだ。イースターにホワイトハウスで行われるエッグハントはとても有名で、選ばれた人や抽選で当たった子どもは、とてもうらやましがられていた。また国防総省が近かったのも、軍関係の制服を着た人が歩いていたのも日本では見ない光景だった。

アメリカ生活には車の運転は必須だ。唯は運転免許のペーパー試験はクリアできたが、実技試験は受付窓口の人の英語が聞き取れなくて苦労した。聞き返すと「だから!」と、けんか腰で対応される。ひどいときは机を叩きながら怒られた。

直樹いわく「役所関係の人は特に態度が悪いです。『英語が話せてあたりまえなのに、なんで話せない』という感じで怒ります」

店でも英語が苦手な人に对する対応がとても冷たか

った。国際都市だからまさに人種の坩堝^{るつぼ}。外国人は珍しくないのに、ことばができないとばかりにされる。

唯は「買い物に行くにもどこ行くにも『絶対負けない!』と気合いが入りました」と言う。

食生活には困らなかった。韓国系スーパーが車で三十分ほどのところにあり、値段は日本の四倍ほどしたが日本食もオーガニックフードとして少し扱っていた。ショッピングモールで牛肉に「Good beef」と書かれていたものも売っていたが、味は神戸牛とは似つかないアメリカの味だった。フードコートには「bakodori」というメニューがあったが、それには豚肉が入った甘い野菜炒めがご飯の上に乗っていた。しかしきちんとした日本の味の店や安くておいしい韓国料理、中国料理、メキシコ料理の店も近辺にあった。

現地校に通いはじめて

春樹は現地校の一年生になった。初日、唯はアメリカに来て初めて運転した。

「英語もうまくなく、運転もおぼつかないので、春樹より私がテンパっていました」

生徒は三分の一がアメリカ人以外だったが日本人は一人もいなかった。春樹にとって一日がわけわからず過ぎていく。

のちに春樹は軽い発達障害と診断されるが、当時唯たちは気がつかなかった。唯は宿題を手伝ったのだが、春樹は放っておくと三時間でも四時間でもぼーっとしている。一つの問題をクリアするのにとても長い時間がかかった。唯は強く怒ってしまった。春樹も声を上げて泣いたりして、数カ月間はふたり共境界に達した状態だった。

「その時点では、なんとか追いつかなくては、現地に馴^なれなくてはと必死でした。スポーツもやった方がいいと思いましたが、加せましたが、もしかしたら負担だったのかな、と思います。発達障害に気がついていたらもう少し違う対応をしていたかもしれません」

アメリカではチェスは脳の活性化につながり集中力もつくといわれていて、この学校にもチェスクラブがある。春樹もクラブに入った。

幸いE S Lの先生がとても丁寧にやさしく指導してくれた。同じバス停の友達とプレイデイトもでき、少しずつ英語も話せるようになっていった。

昼食はお弁当を持参した。カフェテリアは缶を温めて出しただけのインゲンやニンジン、それにカラカラに乾いたペラペラのピザなどだったからだ。おにぎりと卵焼きとウインナーなどだが、アメリカではきれいなお弁当は珍しく、友人た

空軍の航空ショーにて さまざまな航空機が展示されていて試乗できる



いじめに遭う

ちがのぞきに来た。「海苔は体がいい」ということで流行りはじめたところで、奇異に思われるようなことはなかった。

二年生になってから様子がおかしくなった。春樹はスラスラとしゃべれず言い返せない。それにイライラしたクラスメイトがいじめてくるのだという。鬼ごっこをしていても、つねに鬼にされたり、無視されて入れてもらえなかったり。「あっちへ行け」と言われることもあった。

「先生に相談したら次の日に先生が生徒全員の前で名前を出さずにいじめに對して注意してくれたようです。それ以後いじめのことは言わなくなりました。やはり、何でも相談するのがいいと思いました」と唯。

いじめの経験があったこともあり「学校にかかわって先生と信頼関係をつくらう」とボランティアを志願したり先生の手伝いをしたりした。アメリカに来る前に決めた「何にでも首を突っ込む」精神を発揮した。

子どもたちの行事は、ハロウィン、クリスマス、バレンタイン、学年末の学級

委員主催のお楽しみ会があり、シングアロング（ミニ音楽会）やダンスナイトは夜間に行われた。イベントでは福引きなどもあり楽しいことがたくさんあった。春樹は友達といっしょにいられるのが楽しく、特にハロウィンで仮装して友達といっしょにお菓子をもらいに行くのを楽しんでた。

アメリカ人の思考回路は合理的

直樹の職場で働く人の多くはアメリカ人で、日本的な感覚からするとドライだ。職場はステップアップの場であり、自分のキャリアをもとに転職し給料を上げていく。いまの会社より高い給料を提示して受け入れられたら転職する。

「入社して自分に合わないとい週間で辞めてしまう人もいますし、マネージャーになったら辞めると公言している人もいます。ランチでもどこの会社でどういう仕事があって、いいか悪いかをつねに情報交換しています。そういう文化です」仕事を受注した会社が、発注した会社に向かってクレームを入れることはあたりまえで、万事契約至上主義的だ。しかも契約書の内容を偏った解釈で判断した仕事をする。アメリカ人は自分たちの仕事の仕方を「合理的」と言うが、直樹は

イライラすることが多く、なかなかじめなかった。

「文化的に違うことはわかっていますが、ここまで違うのかと思いました」

日曜日は教会へ

日曜日は家族で教会に行く日だった。そこでは子どもの交流の場があり現地に溶け込む場にもなった。

唯は、ベルクワイヤーというハンドベル演奏のチームに加わった。また教会併設のプリスクールで、アシスタントティチャーとしてクラフトやランチ時の補助、公園遊びの引率等の手伝いをした。また、アメリカの多くの教会で毎年、夏に開催されるVBS (Vacation Bible Study) というプログラムで、クラフト教室の手伝いもした。

直樹は、毎週日曜日の礼拝時に行われる聖歌隊の一員になり、平日の木曜日の練習に参加した。

唯にとっては、どんな場にも積極的に参加し「現地に溶け込もう」「英語もうまくなろう」と努力した二年間だった。

そして家族はノースカロライナに引越すことになる。そこには同じアメリカでも都会のワシントンDCとはひと味違う暮らしがあった。

(次号、後編に続く)

本欄では取材対象家族を募集しています。50ページのEメールアドレスへお気軽にご連絡ください。

トマトさん



田中清代 作
福音館書店
税込価格 990円

真夏の昼下がり、真っ赤に熟れたトマトさんがどたつと落ちた。ざらりと照り付ける太陽が暑くてたまらないトマトさんは、本当はミニトマトのように身軽に小川へ飛び込みたい。でも、体が重くて動けないのだ。田中清代が描くトマトさんは、絵

本からはみ出すほどの大きさと迫力満点。インパクトの強い喜怒哀楽の表情も独創的だ。「ぶくぶく ぷっくり」のような沢山のオノマトベも絵にぴったりでリズムがあり面白い。トマトさんの切ない気持ちを知った畑の虫たちが力を合わせてトマトさんを転がす姿は心温まる場面だ。そして、やつとの思いで小川で泳ぐことが出来た時のトマトさんの何とも言えぬ気持ちよさそうな顔は爽快で、こちらの頬をも緩ませる。トマトさんのように、自分なりの涼を楽しみながら、暑い夏を乗り切りたい。(N)

3びきのかわいいオオカミ



ユージーン・トリビザス 文 絵
ヘレン・オクセンバリー
こだまともこ 訳
富山房 税込価格 1,650円
The Three Little Wolves and the Big Bad Pig
by Eugene Trivizas

『三匹の仔豚』のパロディだが、英語で読むと一目瞭然。『The Three Little Pigs and the Big Bad Wolf』『The Three Little Wolves and the Big Bad Pig』とPigとWolfが入れ替わるだけ。英語版を手に入れるなら、ぜひ読み比べてほしい。パロデ

イ絵本を薦める時はオリジナルの物語を話しておくよう条件を付けるがこの本はそれなしでも、大人と子どもが各々の世界で楽しめる。母親に言われて旅に出た三匹の可愛い狼は、三人協力して先ず煉瓦の家を建てる。すると悪い大豚がやってきて、ふうつと吹いても倒れないので、ハンマーでたたき壊す。二番目に建てたコンクリートの家も電気ドリルで壊され、三番目の鉄筋コンクリートの家もダイナマイトで飛ばされる。今迄、間違った材料で家を建てていたのではと気付いた兄弟が最後に建てたのは？ (K)

おばけのもり



石津ちひろ 作
長谷川義史 文 絵
小学館
税込価格 1,540円

ヒロシは友達と神社の夏祭りに出かけた。突然、食べていたタコ焼きが飛び出し、ボールのように転がって、着いた所は、お化けの世界の入口。ろくろ首、一つ目小僧、人だまのつべらばう等、お化けが大集合。長谷川義史の大きく迫力あるお化

けの絵が迫ってくるが、なぜか親しみのあるお化け達、一緒に日本の夏祭りを味わえる。また絵だけでなく、ことば遊びたつぷりの絵本でもある。「たこやき」なら、たべると こんなに やさしい きもち のように、あいうえお作文(折句)が次から次へと出てくるのだ。読んでいる子ども達からも思いつき自由なことばが溢れ出てくるに違いない。夜、いつもは真っ暗な神社に夜店が立ち並ぶ。綿飴、ヨーヨー釣り、金魚すくい、輪投げ、射的等、日本の夏は祭りの季節！ (Y)

こそあどの森の物語⑫
水の森の秘密

岡田淳 作
理論社
税込価格 1,870円

食べられないと思っていたプニョプニョタケが、美味しく保存可能なキノコと知って、森の住人達は夢中になって採り尽くしてしまった。暫くして、森のあちこちから水が湧き出し、家も水没しそうな勢いに。ポットに乗り、湖に原因を探りに行く

と、何とそこにいたのは……。こそあどの森と点在する五つの家が舞台の物語の最終巻。ガラスびんの家、湯わかしの家など、想像するだけで愉快だが、自然との共生を考え抜いた内部設計に驚かされる。この本では、人間の小さな欲が自然界の生態系を壊してしまう。自然の恵みが必要な時に必要なだけ頂くことが大事だと改めて認識させられる。互いの考え方を尊重し、程よい距離感を保ちながらも助けあう森の暮らし。そこには、自分らしく生きるヒントが一杯詰まっている。夏休み

共学

愛知工業大学名電高等学校

術者を育てる
という姿勢は、
創立以来受け
継がれている。
「ですから

高大一貫で最
先端のことを

プロ野球・中日ドラゴンズの本拠地、ナゴヤドームのすぐ南に、愛知工業大学名電高等学校はある。

一九一二年に名古屋電気講習所として創立されて以来、ずっと「名電(Meiden)」の愛称で親しまれてきた。

周囲はトヨタ・グループをはじめ多くの製造業が集まる我が国屈指の工業地帯。そこに古くから工業大学並みの工作機械や電子機器情報デザイン室、CAD室、実験・実習室などを贅沢に整備して子ど

校舎

もたちを育て、ものづくりの人財を輩出してきた。

一九四七年、新制の名古屋電気中学校が開校。その二年後に新制の名古屋電気高等学校が開校した。一九六二年には「電気科・電子科・機械科」と並んで「普通科」が設置されるに伴い共学校となる。以後、幾度かの校名変更を経て、現在の校名となった。

最近では生産拠点を海外に展開する地元企業が多いため、海外からの体験入学や見学会などのイベントの問い合わせも多いという。国際的な視野が広く、得意分野が明確な生徒が集まってくる現在の「名電」を訪ねてみた。

高大一貫で 技術者を養成する

「ものづくり男子校」の印象は、もはや過去のもので、女子の入学者も増加傾向にある。また帰国生は、一般入試で入学してくる

のがあたりまえのようだ。

「そうはいっても、二〇一八年から帰国生入試も始めました。『専門学科』（科学技術科・情報科学科）は、技術的なものを基礎から学んで愛知工業大学につなげていく。七年の課程の発想です。一方『普通科』は、部活動と勉強とを両立させたい生徒とか、国公立などの他大学を志望する生徒がほとんどです。そうでなければ、最初から専門学科を選んで入学してきます」と渉外部の中山智明先生は話す。

専門学科生の約八割は愛知工業大学に進学していく。

「時間をかけて研究させてくれる大学だと知っているんですね。高校でもこんなに施設が整っているとところはないと思いますし、大学の先生が定期的に授業をしに来てくれます」

ひと握りのエリートではなく、企業の第一線で活躍できる真の技

教え、子どもたちが自由に挑戦できる環境を整えたいと、私たちは考えています。

放課後も学校に残って、自分の研究開発をしたり電気工事士などの国家資格の勉強をしたりする生徒が多いですね。教員はそれにつき合うし、補習もしています……根が同じですから」

教員の働き方改革が叫ばれる時代だが、「帰らないんですよ、コイツら……」と中山先生は苦笑する。横で生徒たちが笑い転げた。

人に喜ばれるものを 創り出す

情報科学科の三年生と話ができた。入学した理由について、Aさんは「見学会に来て、CGのモーショングラフィックスを見て格好いい!と思った」、Bさんは「中学時代からウェブデザインや動画を駆使したウェブコンテンツが好きでした」と言う。

所在地：〒464-8540 名古屋市千種区若水3-2-12
 TEL：052-721-0311
 FAX：052-722-8302
 URL：<https://www.meiden.ed.jp>
 交通：地下鉄東山線「池下」駅からバス5分、または徒歩15分
 地下鉄名城線「砂田橋」駅からバス7分、徒歩18分
 生徒数（中高一貫含む）：男子=1314人、女子=684人
 ※帰国生のみ的人数は数えていない。
 教職員数：専任109人（うち外国人 2人）
 非常勤 64人
 帰国生入試の出願資格：
 原則として、海外生活経験2年以上、帰国後2年以内の者。

Cさんは、学校説明会で見た映像・音楽がマッチしたプレゼンテーションに魅せられたそうだ。「それに個性的な先生や生徒が多いですね。オタクっぽい人や、筋肉盛り盛りの人、カラーコードで遊んでいる人など……。二年経ったいまでもキラキラ感じる場面が多くて、すごく楽しいです」と話す。

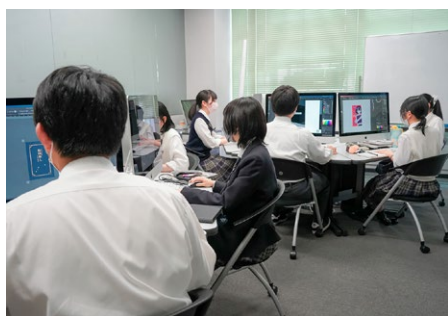
Bさんも「趣味が合う友達がたくさんいて、わかり合えるのがうれしいです。部活でウエブをつくるのも楽しいけど、学校や生徒会などから頼まれた動画やポスターをチームで協力して創り上げるのもいい」と楽しそうだ。

Aさんは「一年生から電子・理学などの専門を学べるし、実際にものをつくっていく作業があります。後輩が動画コンテストを目指してがんばっている姿を見ると、ああ自分はこのころよりは成長しているんだなあ」と実感できます」と言っていて笑った。

三人共「いろんな分野のことを学んで、自分の視野や価値観が広がっていく」「お互いにいろいろなものを出し合うので、自分ひとりではできないことを実現できる」「人に喜ばれるものを創っていきたい」と繰り返し言う。

好きだからこがんばれる

校訓は「誠実・勤勉」だが、それが先生にも生徒にも徹底されている。



情報コンテンツ実習で自分の名刺をデザイン中。印刷業者に100枚発注して、自分の手元に届くまでが授業。

るのを感じる。

進学であれ、スポーツ・芸術・音楽であれ、もちろん工学・情報でも、おのが目的を持つて集まるからだろうが、場が整っているのだ。

「いろんなことを協力してくれる先生がいて、やりたいことを実現できる学校です」（Cさん）

「専門学科の生徒は愛知工業大学に進学するので、入試がありません（定期考査やふだんの学び方で決まる）。その分、自分の好きなことができるので、自主性のある人なら、すごく楽しい学校生活が送れると思う」（Bさん）

「将来の夢が定まっている人も、そうでない人も、一年生からいろんな分野を広く教えてもらえるので、やりたいことが見つかりやすいと思う。電気、電子、物理……理系のものはほとんどそろっているとと思う」（Aさん）

「スポーツ強豪校らしく、体育館・武道場をはじめサッカー場、



インタビューに答えてくれた生徒たち

野球場、テニスコート、トレーニングルーム、相撲場、卓球場などの施設も、贅沢にそろっている。ロボット競技やデザインなどの全国コンテストでも常連校だ。

全国大会で活躍する部活動はいくつもあるのだが、専門学科の三年生が「まだ7年間の三年目に入ったばかり」と話す精神的なゆとりにより、圧倒される思いだった。

しかし、たとえ他大学に進学するにしても、皆好きなことだからこがんばれるのだ。

「上級生が下級生を教える、あるいは生徒同士が教え合うことはあたりまえだし、教えることが最も勉強にもなります。それが楽しいし、皆のレベルが上がっていきます。教師がきっかけを考え刺激を与えることで、生徒が勝手に走っていくようにしています」と中山先生は話してくれた。

（取材・文 小山和智）

Davos Next 2022のパート2協働作業では、世界中をオンラインでつないだグループワークを実施します。テーマは「世界の人たちが健康で幸せに暮らすために私たちができることを考えよう」。山中伸弥教授の基調講演から刺激を受けた子どもたちは、どんな話し合いをするのでしょうか。

このディスカッションのファシリテーターとして、留学を切り口に主体的な学びを支援するNPO「留学フェロシップ」(留フェロ)から、海外の大学に在籍中の大学生も参加します。代表理事とコアメンバーのひとりに話を聞きました。

(只木良枝)

高島 私たちの正式名称は「グローバルな学びのコミュニティ・留学フェロシップ」です。現在はサポートが手薄な海外進学と若者によるまちづくりをおもに支援していますが、主体的な学びのデザインを通じて世界の課題を解決する仲間づくり、場づくりがミッションです。

コロナ禍で、留フェロの活動もオンラインになりました。僕も模擬授業をしましたが、横浜、滋賀、

Davos Nextに参加したきっかけは？



林佑香さん(右)、友人と



高島峻輔さん

第6回 JOES Davos Nextを語る

特定非営利活動法人 留学フェロシップ

代表理事 高島峻輔さん
コアメンバー 林 佑香さん

ハワイなどさまざまな場所から子どもたちが参加していっしょに学びを深めました。しかも住んでいる場所の違いで、視点も違うんです。対面じゃないオンラインの可能性とニーズを実感しました。

Davos Nextは、僕たちが目指す若者による主体的な課題解決のきっかけになる大きな機会。知人からの紹介でJOESの綿引理事長に会ってすぐ、「いいですね！やりましょう」と答えました。

ファシリテーターはどんな人？どんな思いで参加しますか？

林 海外の大学に在籍している大学生で、帰国子女もたくさんいます。子ども時代にJOESにお世話になったという人も多いんですよ。私自身もシンガポールで育ち、日本での中・高時代には自分を異質な存在だと感じていてアメリカの大学に進学した経験を持っています。

Davos Nextのグループワークのテーマは、児童の発達や医療人類学を専攻している私が、いままでに考えていることです。それを

世界中の小・中学生とディスカッションできるなんて、ワクワクします。

帰国子女って「グローバルリーダーであること」を期待されがちですね。帰国後にそんな自分と向き合い、次の学びへの原動力になるような体験にしたいと思います。

高島 僕は日本で生まれ育ち、十八歳でアメリカの大学に進学しました。アメリカにしていると、日本のプレゼンスが落ちていることを実感させられるんです。でも、社会課題を解決したいと考える若者は意外と少なくない。だからこそ、十年後二十年後にいっしょに世界をよりよくする次の世代の仲間のために、主体的な学びの場をつくりたいと思うようになりました。

今回参加した小・中学生のうちのひとりでも、たとえば数年後に「あんな話を聞いたな、ディスカッションしたな」と思い出してくれて、進路選択や勉強のきっかけになったらいなと思っています。そして将来、日本・地球規模の課題を解決するためにいっしょに仕事ができるとうれしいです。まずは今回、よい場をつくりたいです！

わたしの学びたいことは、海外にある。



高校卒業後の進路、いまから考えてみない？小中学生の参加も歓迎です！

— ちょっと海外大学が気になる —

そんなあなたは 留学キャラバン隊



世界中で学ぶ大学生が、日本各地を訪問！海外大学生の経験や現地でのエピソードを聞いて、一緒に高校卒業後の進路、考えてみませんか。進路選択や受験の悩み、経験者にぶつけてみましょう！参加費無料です！

— 海外大学の授業を受けたい！ —

そんなあなたは オンラインカレッジ



文理選択で悩んでる？まずは学問を知ってみよう！世界中の大学生が大好きな学問分野をわかりやすく授業します。議論を取り入れたユニークな授業を通じて、みんなで広い学問の世界に触れてみましょう！

— 海外大学に行きたい！ —

そんなあなたは 留学サマーキャンプ



海外大学を志望する高2以上のあなたへ！エッセイ執筆を通じた自己分析・自己表現を鍛える5日間。ここで出会う仲間は、キャンプ後も切磋琢磨し続ける同志に。中学生の方はPreface Campへご参加ください！

— 現場で実践してみたい！ —

そんなあなたは グローバルキャンプ



世界中の大学生とフィールドに出て学ぼう！地方自治体と協働して、まちを面白くしている大人たちとともに学ぶキャンプです。終了後は参加者がプロジェクトを行い、自分らしい学びの機会を地元につくりまします。



特定非営利活動法人 グローバルな学びのコミュニティ

留学フェローシップ

公式アカウント：@ryufellow



<https://ryu-fellow.org/>

各種イベントのお申し込みは、
公式ウェブサイトをご覧ください



先生とわたしの距離が
センチメートルのオンライン授業って?

文
教
学
院

我が子のように
向き合い続けて
祝 開校 40 年

いっしょにがんばろうね

愛のある指導

文教学院のネット塾

✓ ライフスタイルに合わせて

世界中どこにいても、あなたの生活時間に
合わせて授業スケジュールを組めます。

✓ 安心・気軽

家庭教師のように家族が気を使わなくても大丈夫!
塾のような、行き帰りの心配もありません!

✓ Face to Face

顔をみながら紙とペンで授業を進めるので、
大事なところが記憶に残ります。



海外日本人学校・日本語補習校宿題コース好評開講中!
なんとこちらは、兄弟姉妹は**授業料無料**

兄弟
姉妹は
入会金**無料!**

小・中・高対応

文
教
学
院

東京都世田谷区3-12-11

☎03-5799-6031

文教学院ウェブサイト ▶ <http://www.jyuku.info/>

お問い合わせ先 ▶ info@jyuku.info

Facebook ▶ <https://www.facebook.com/setagaya.bunkyo.gakuin>

文教学院 塾

検索



次代を創る人材に――



攻玉社中学校 併設/高等学校

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-14-2

東急目黒線不動前駅より徒歩2分

TEL.03(3493)0331(代) <https://kogyokusha.ed.jp>

攻玉社 検索

国際学級

募集人員 男子40名

(国語・算数 20名/英語 20名)

※詳細はHPをご覧ください

コラボ企画

大学通信 × 立正大学法学部

高校生のための「法学」講座

実はやさしい
「法学」のハナシ



例えば・・・

- カンニングは罪に問われるの？
- 約束と契約ってどう違うの？
- 無期懲役って軽い刑罰なの？

▶気になる回答は
大学通信HP専用サイトへ



「法学」と聞いてイメージするものは何ですか？「条文の丸暗記」「聞き慣れない専門用語のオンパレード」「難しい講義」…
こんなイメージから、なかなか親しみが持てないのも事実でしょう。

しかし実は、コンビニでパンを買ったり、電車やバスに乗るといったごく日常的な行為すべてが、
法律に定められたルールに従っておこなわれていることをご存知ですか？

法律は、私たちの実生活と切っても切れない、とても密接なものです。

「法学」を学ぶということは、法の考え方を理解し、現実の社会で生かすことです。

ここでは、「難しい」「硬い」という印象の強い「法学」が、
実は「身近で親しみやすい」学問であることを、
立正大学法学部の教員が紹介します。

画面内どこでも
クリックすると
専用サイトが出ます

ハイブリッド21世紀型学習

オンラインと通学

新時代の学習コミュニティ

グローバル・アドミSSIONの時代

夏期講習
受付中

帰国生/国際生向け 中学入試対策コース

三田国際学園・広尾学園・広尾学園
小石川・渋谷渋谷・渋谷幕張・慶應
湘南藤沢・海城・学芸大国際・かえつ
有明・頌栄女子学院・洗足学園など

帰国生 高校入試対策コース

国際基督教大学高校・学芸大国際・
早稲田実業・早稲田大学高等学院・
慶應義塾・慶應湘南藤沢・玉川学園・
成蹊・都立国際など

帰国生大学入試直前対策コース

早稲田大学文系・早稲田大学理系・
早稲田政経グローバル入試・早稲田
国際教養・慶應帰国生入試・慶應法
FIT入試・上智大学学科別対策など

2022年度合格実績 (一部)

中学受験

三田国際学園中

国際生入試+英語入試 合格者18名!

大学受験

東京大学帰国生入試 合格者2名!

(国立コース合格率100%)

中学受験対策

夏期集中特別講座

- 1) 三田国際・広尾学園 国際生入試対策 (GLICC桜新町教室)
・ Reading+Listening+Writing+Grammar+Math/Reasoning
- 2) フィクションリーディング&ライティング (オンライン)
・ 7月第1週から全6週 8月の講座終了後から8月末まで課題添削つき

高校受験

英数国3教科対策

- 1) 難関高校受験英語・TOEFL
- 2) 難関高校受験数学・広尾学園 Math
- 3) 帰国生国語・日本語作文対策

帰国生

大学受験対策コース

- 1) 志望理由書サポート+文系小論文/理系数学/早稲田国教CW対策
- 2) G11生対象 TOEFL対策/基礎小論文/数学

合格者の声 東京大学 文科2類 合格

7年間米国に住んでいた私にとって一番の壁は日本語小論文でした。オンラインで国立大学の小論文対策を行っている塾を調べている時に、GLICCに出会いました。毎回の授業は、先生と対話しながら進められるのですが、この対話によって自分とは異なる考え方に気づき、よりレベルの高い小論文にするための視点が得られました。また、別の国で過ごしていた受験生と一緒に学んだことも、自分が暮らした国についてよりよく知る機会となりました。お互いが書いたものを批評し合う「ピアレビュー」では、相手の書いたものを指摘するスキルを上げることを通じて、結果的に自分の表現力を向上させることにつながったように感じます。さらに、GLICCの先生は親身になって受験の悩み事や話を聞いてくださいました。何か心配事を抱えていた際に先生に連絡すると、すぐにズームを開いてくださり、相談にのってくださいました。このようなサポートは、他では得られないものだと思います。



とっとりけん

鳥取県



あいうえお順で紹介していきます。

と とう 1 都 1 道 2 府 43 県
～め・ぐ・り～

中国地方にあり、日本で人口がいちばん少ない都道府県。日本海側気候で、冬は雪がよく降ります。自然豊かで、スイカやラッキョウ、ナシなどの農産物や、カニやイワシなどの海産物も有名。県鳥は「オンドリ」、県花は「二十世紀梨の花」、県庁所在地は鳥取市。

なんで、「鳥取」っていうの？

鳥取の地名はその字の通り、「鳥を取る人たちが住んでいた」ことに由来します。千代川、袋川の合流地点は水鳥の猟場として知られていて、朝廷はこの地に、鳥を獲って朝廷へ献上する仕事を任せた部民「鳥取部（鳥飼部）」を置きました。その鳥取部の人たちが住んでいた場所が「鳥取」です。

さて、鳥取県の形は何に見えるかな？



身を乗り出すハムスター？



クイズ

① 鳥取市内にある飛行場の名前は何でしょう？

① バードキャッチ空港 ② 鳥取砂丘コナン空港 ③ 鳥取ドリーム空港 ④ 砂かぶり空港

② 「こんばんは」を意味する鳥取県の方言とは？

① ひるおわり ② ひがくれた ③ くれえくれ ④ ばんになりました

*クイズの答えは奥付(P.50)をご覧ください。



鳥取の名物料理

を紹介するよ～

いただき

具材はい3い3で、まさにおふく3の味。「いただきます！」



大きな油揚げの中に生の米や野菜を詰めて、だし汁で炊き上げた古くから伝わる郷土料理。「いただき」という名前の由来は諸説あり、米が貴重な時代にはたいへんなごちそうとされ、「もらう」ではなく「いただく」という感謝の気持ちで、そのまま名前になったという説や、鳥取県を代表する山、「大山」の頂に形が似ているので、という説もあります。昔は、特別な行事があった際に近所にもふるまわれていたとか。貴重な米が少なくてもおなががいっぱいになるようにと、たくさんの具材を入れてつくられたといわれています。



パナマ

日本人学校



Escuela Japonesa de Panamá

URL <https://panama.lolipop.jp>

児童生徒数 小=11人 中=3人

幹線道路から望むパナマシティ新市街



パナマ運河のミラフロレス閘門



海運を通じた 人々の交流の盛んな国

パナマ共和国は中米の最南端にあり、北緯約九度に位置する自然豊かな熱帯の国である。世界三大運河の一つであるパナマ運河があり、世界の海運の中心地にもなっている。首都パナマシティの新市街に建ち並ぶ高層ビル群からパナマ湾を望むと、運河の通航を待つ貨物船が列をなす様子が見られる。

北米と南米、また太平洋と大西洋の交差点ともいえるこの国には、大航海時代以前から住む先住民に加え、十六世紀に始まったヨーロッパからの移民、パナマ運河や鉄道建設などに従事したアフリカからの労働者など、さまざまな人種が集まってきた歴史がある。海運による他国との交流を深めるなかで、それらの人々が共に暮らし、



校舎の全景

さまざまな人種間で混血が進んだことで、パナマ共和国は「人種のるつぼ」となった。

**コミュニティに支えられ、
のびのび学ぶ子どもたち**

本校は一九七三年に開かれた日本語補習校を前身とし、七四年に全校児童九人で開校した。その後、八〇年代には日系企業の進出により、在籍児童生徒が一一〇人を超える時期もあった。開校当初は草原が広がるなかに建ち、二〇〇〇年にパナマ湾を一望する学校であったが、新市街として周辺の開発が進んだ現在、高さ一五〇メートルを超える高層ビルに囲まれている。児童生徒の増加に伴って、校舎の二階部分や屋内運動場、二十五メートルプールなどの増築を経ながら、半世紀にわたって子どもたちの成長を見守り続けている。開校四十八年目を迎えた現在、十四人の全校児童生徒が元気な声を響かせのびのびと生活している。

本校では、小規模校のよさを生かした個に応じた指導による学力の向上、異年齢集団での活動による互いを尊重する態度の育成、年間を通しての水泳授業を中心とした心身共に健康な児童生徒の育成、校外学習や現地校との交流学习などの体験活動によるグローバル人材の育成という四つの柱を立てている。

これらの指導にあたっては、全教員の連携を重視するとともに、保護者や駐在員な



現地校との3年ぶりの交流 集合写真



スクールサポーターによる
校内での乗馬体験



宿泊行事 カレーづくり



運動会 けん玉発表



スクールサポーターとの水泳授業



休校中のオンライン全校集会

どのかがたにボランティアで教育活動を支援していただく「スクールサポーター制度」を設けている。水泳ではインストラクター経験者に、教科指導では教諭免許取得者に指導をサポートしていただくことで、個に応じた指導を充実させる大きな助けとなっている。また本の読み聞かせやキャリア教育にかかわる講話では、児童生徒が熱心に聞き入り、活発に質問をするなど、ふだんでは見られない一面を見せる機会となっている。スクールサポーターのかたがたもそのような子どもたちの姿を見て、さらに趣向を凝らした講話をご用意いただくなど、日本人コミュニティ全体で子どもたちの学びの質を高めようとして協力いただいている。

本校では、これまでの伝統ある各種行事を継承、発展させるという課題に直面している。近年のパンデミックはパナマ共和国でも多大な影響を及ぼし、厳しい外出規制が繰り返され行われた。本校でも一年五カ月間の休校措置が取られ、学習はオンライン授業で継続させることができたが、ほとんどの行事が実施できなかった。コロナ前の学校の姿を知る学校関係者の多くが日本へ帰国し、伝統をつなぐ難しさを感じている。現在、パナマ共和国はコロナ禍で停滞した経済活動を再開しはじめている。本校でも引き続き感染症対策を徹底しつつ、日本人会の皆さんと共に盛り上がる運動会や、文化の違いを肌で感じられる現地校との交流などの行事の再開に向けて、学校内外で調整を続けている。四十八年の伝統の継承と、未来に向けての創造を模索するとともに、子どもたちにはこの国と同様に世界をつなぐ人々のかけ橋となって貢献する役割を果たしてもらいたいと願いながら、日々の教育活動に取り組んでいる。

(二〇二三年五月現在)

子どもたちから

ハチトリヤイグアが学校にありなにくるよ(小4)
パナマキャンプという行事では
みんなで作ったカレーを食べるよ(小5)

休み時間にはいつも一緒に遊んで
みんなが家族のような学校です。(中1)

ボルドー

補習授業校

ボルドー市街から車で15分ほど走れば
このようなブドウ畑が見られる



ボルドーでいちばんの撮影スポット、
ブルス広場の水鏡（ミロワール・ドール）



ボルドー日本語補習授業校

Association Bordeaux Nihongo Hosyu Jugyoko

URL <https://bdx-nihongo-hoshuko.asso-web.com>

児童生徒数 幼=5人 小=28人

ワインで知られる 素晴らしい住環境の都市

ボルドーはフランス南西部の大西洋海岸にほど近い、フランス屈指の観光都市である。三日月型に湾曲したガロンヌ川沿いの「月の港」は世界遺産に登録され、その美しい街並みは多くの観光客を魅了し続けている。

重厚で深みのあるボルドーワインやそれに付随する食文化はすでに世界的に有名だが、この都市のもう一つの魅力はその立地にもある。首都パリまでは高速列車TGVで約二時間十分、大西洋岸のエレガントな避暑地アルカションまでは車で一時間、冬にはスキーを満喫できる壮大なピレネー山脈までは車で約三時間と、豊かな大自然に囲まれながら、かつ都心へのアクセスも良好という、居住に非常に適した素晴らしい環境を持つ都市なのである。



借用校舎外観



幼稚園 お店屋さんごっこ
昨年はコロナにより遠隔授業も多かったのですが、リアルで授業できるときにはできるだけふれあいの場を考えた

子どもたちの可能性と 未来を見つめ

一九九九年発足のボルドー日本語補習授業校が二〇一一年に文部科学省の認可を受けてからはや二十年。当時通っていた子どもたちはすでに立派な大人になっていることになる。児童生徒数が激減して閉校を考慮せざるを得なかった時期を乗り越え、また新型コロナウイルスによる未曾有の事態に見舞われつつも、現在は三十三人の子どもたちが通うにぎやかで活気ある補習授業校として存続している。



新年会恒例の書き初め 餅つきや
羽子板遊びも行う

年度末のお楽しみ、6月に市内の公園の芝生広場で行う運動会。本校に通う児童生徒以外のアキテーヌ地方に住む日本国籍の子どもたちにも参加を呼びかける（写真は2020年度）



幼稚園部 こどもの日に向けて、新聞で兜をつくりました。新聞紙は貴重な日本の新聞！



フランスの現地校での日本語講習（交流会）



小学部3・4年生の発表



2021年度はコロナの規制も緩和され、全学年で発表、観客もいっぱいだった

—— 学芸会 ——

本校はアキテーヌ地方で暮らす日本国籍を有する子どもたちのために、日本語教育の振興と継承を目的に、幼稚園児から中学生までを対象に授業を行っている。ボルドー市内の小学校を借り、毎週水曜日の午後一時間から一時間半の授業が行われる。ふだんはフランスの現地校などに通っている子どもたちも、このときだけは号令係や黒板消し係を務めるなど、日本の学校生活を模擬体験しながら友達と楽しく学んでいる。

授業はすべて日本語。講師は桃の節句や端午の節句、七夕など伝統的な季節行事を積極的に授業にとり入れ、高学年では難しくなりすぎた漢字のレベルをあえて下げて低学年の漢字を復習させるなど、子どもたちの勉強へのモチベーションが下がることがないように日々努力している。継続は力なり。子どもたち一人ひとりの意欲に寄り添うことを重視している。書き初め、学芸会、



小学部2年 国語 毎週日直当番が決まっています、授業は「起立、礼！」の号令から始まる

子どもたちから

せつぱんで、ありがみのあにを作り
ました。(小2)

がくしナリがいて、はっぴょうで
きたのがうれしかった。(小2)

学校のおと、お友達といっしょに遊ぶのが
大好き。がくしナリがいて、はっぴょうで
きたのがうれしかった。(小2)

(二〇二三年五月現在)

運動会などの年間イベントも、子どもたちに日本の学校行事を体験させるために欠かせない。

本校では保護者が和文文化アンバサダーとなり、フランスの現地校における日本文化の発信と理解に貢献している。今年は一、二年生から五年生までの各クラスで日本語講習を開催した。フランスの子どもたちや先生からは日本や日本語についての質問が続出し、漢字や日本語の文章の構成についてまで興味を持つ子どもたちも少なくなかった。この文化交流会を毎年楽しみにしているフランスの子どもたちも多いようである。本校ではこのように地域での文化交流や絆を大切にしており、学校の特徴にもなっている。子どもたちの元気な声と笑顔が絶えることなく、そして彼らの人生と未来がより豊かになることを日々祈って活動している。

シカゴ双葉会日本語学校校歌 (シカゴ日本人学校・シカゴ補習授業校)

作詞 菊竹曉美
作曲 池辺晋一郎

1
大平原に はぐくまれ 豊かに育つ みどりの芽
友を励まし 助け合い シカゴの学舎に 寄り集う
ああ 双葉 われらが母校

2
ミシガン湖から 吹きつける 凍てつく風に 負けないで
明るく 清く たくましく アメリカ大地に 育ちゆく
ああ 双葉 われらが母校

3
澄んだシカゴの 空のもと 日本の未来を 夢見つつ
あふれる希望を 胸にだき 世界に向かって 巣立ちゆく
ああ 双葉 われらが母校

ここをタップして校歌を聞いてみよう

大平原に
はぐくまれ

シカゴ双葉会日本語学校は、シカゴ商工会議所(JCCC)を設置母体として一九六六年に設立されました。今年で創立五十六周年を迎えた伝統ある学校です。小・中学生四十九人の補習校からスタートし、十二年後に日本人学校(全日校)が開校しました。月曜日から金曜日まで全日校が校舎を使い、土曜日に補習校が校舎を使っています。現在、補習校には幼稚園から高等部まで三十四学級約六〇〇人が、全日校には幼稚園年少から中学部まで十二学級一五〇人ほどの子どもたちが元気に通っています。

一九八九(平成元)年に両校共通の校歌を制定しました。

シカゴはミシガン湖に面した全米第三位の規模を誇る風光明媚な大都市です。アメリカ中部にあり、山地の多い日本から来ると、山が恋しく思えるほどどこまでも平坦な大平原が続いています。本校はシカゴ郊外の落ち着いた住宅地にありますが、この地域には、住宅の庭にも公園にも、道路脇の歩道沿いにも芝が植えられていて、それはそれは緑が豊かです。しかし

冬の寒さは厳しく、十一月ごろから雪が降りはじめ、十二月になると氷点下の日々が続きます。こうした情景が校歌の歌詞に込められています。そしてこの大地から「世界に向かって巣立ち」、世界の平和と共生社会の担い手として育ってほしいという、子どもたちへの期待で締めくくられています。

・「シカゴの学舎」から始まり、だんだん「世界に向かって」とスケールが大きくなるところが気に入っています。ぼくはこの校歌をほこりに思っているし、ここでの学びを生かして、この校歌の通り希望をむねにだいて世界に羽ばたきたいです。(小五)

・私は「世界に向かって巣立ちゆく」という部分が特に好きです。海外で学んでいる私たちだからこその心に響く歌詞であり、皆の未来への「可能性」を感じさせてくれるからです。(中三)

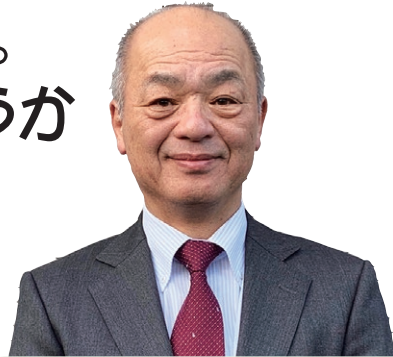
・最初に校歌を聞いたときに、明るく穏やかなメロディーと子どもたちの未来を照らす力強い歌詞が、本校で素直に学ぶ子どもたちにはぴったりだと思いました。(小学部教諭)

・When I first heard our school song, I became a little emotional. It's very well thought out and beautiful. (English teacher)

帰国が決まりました。 学校選択において子どもと 親で意見が合いません。 どうしたらよいのでしょうか

海外子女教育振興財団
教育アドバイザー

橋本 芳登



<プロフィール> (はしもと よしと)
大阪府の公立小・中学校で教諭、教頭、校長を歴任。大阪府大東市教育委員会指導主事として3年間勤務。1995年の広州日本人学校(中国)創立時に教諭として、2016年からはヨハネスブルグ日本人学校(南アフリカ)に校長として勤務。2019年より海外子女教育振興財団の教育アドバイザーを務めている。

はじめに

海外で過ごしてきたお子さんが帰国後に選んだ学校にうまく適応できるかどうか、保護者として不安を持つのは当然です。お子さんと意見が合わない場合は、どうしたらいいのか当惑することでしょう。

こうした場合、大切なのはお子さんが「どんな学校で学びた

いと思っていますのか」、「なぜ、その学校を選んだのか」、お子さんの思いを理解するために時間をかけて話し合うことだと思います。

理由として校風やカリキュラムのほか「その学校にがんばりたいクラブ活動がある」、「制服が好みに合う」などもあるでしょう。いっしょに学校選択をしていくなかでお子さんの希望を尊重しつつ、保護者の思いを伝えていくとよいでしょう。

帰国後の学校選択はお子さんの今後の進路にかかわってきますので、慎重を極めたいものです。

学校選択のポイント

学校選択の第一歩はお子さんの特性を把握することです。帰国生といっても海外での滞在期間や通学した学校種によって学習体験も生活体験も異なります。海外での滞在経験を踏まえ、

帰国生受入校のタイプ

「帰国後の学校選択で配慮すべき点は何か」、「帰国後伸ばしていきたいものは何か」をはつきりさせることはもちろん、お子さんの性格、学習に対する姿勢、将来に対する希望、得意・不得意とするもの、これまでの趣味やスポーツ等で打ち込んできて今後も続けていきたいものなどを客観的につかむことが大切です。

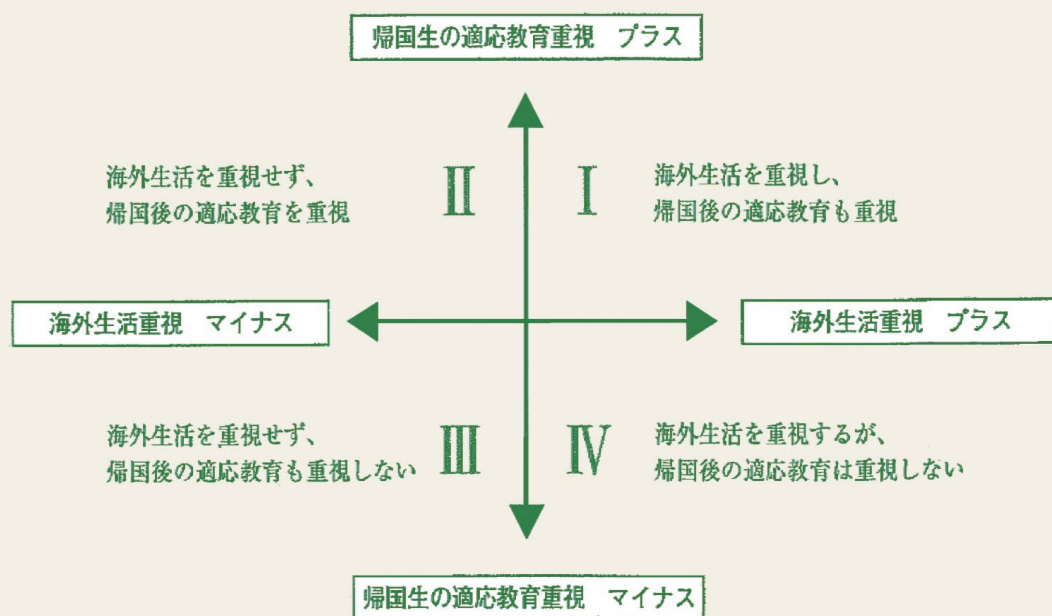
帰国生受入校は入学・編入学試験の方法や入学後の指導において帰国生に対して特別な配慮をする学校のことですが、入学後の帰国生への配慮の仕方は学校によって異なります。

1 帰国生への適応教育を重視して行うか

2 帰国生の海外生活を重視するか

これにより、大きく四つのタイプに分かれます(分類図参照)。どのタイプの学校が帰国

[帰国生徒の受け入れ方針]



添付図：帰国生の受け入れタイプによる4つの分類

後の指導・支援を受ける学校としてお子さんにとってよりマッチするかを押さえることも大切です。

〈四つのタイプ〉

タイプⅠは、海外生活が豊かな帰国生を受け入れ、身につけてきた特性を伸ばすことに力を注ぎつつ、日本語をはじめ、日本の勉強で遅れている部分を個別の補習や教科ごとの習熟度別指導で補う学校です。

タイプⅡは、海外での経験を生かすことよりも、日本の学習への適応教育に力を入れている学校で、数は多くありません。

タイプⅢは、帰国生の受け入れは行いますが、帰国生の属性をさほど重視せず、海外経験を生かす教育や日本への適応教育など特別な指導は行わない学校です。

タイプⅣは、海外での成績や英語力、さらには海外体験を重視した指導を行い、日本への適

応教育は重視しない学校です。

教育内容や形式もさまざまです。帰国生が一つのクラスにまわり、日本国内から入学した生徒とは別のプログラムで学ぶ学校、高度な英語の授業が受けられる学校、帰国生と国内生がいっしょに学びながら、帰国生の特性を生かそうとする学校、国内生とまったく同じ授業を受ける学校、そのほか、クラブ活動など授業以外のプログラムが充実している学校などもあります。このような多様な性格を持つ数多くの学校から自分に合う学校を選ぶのはなかなか難しいことです。

学校選択のポイント

学校選びでは、お子さんと学校の相性をしっかり見極めることが大切です。

お子さんの性格、興味・関心、学習に対する姿勢、将来への希望、海外での学習経験・生活体験

等から、「学校生活で何を学んでほしいか、学びたいか」、「どのような学校生活を送りたいか、送りたいか」を家庭でよく話し合い、お子さんにとって重視すべき点をはっきりさせましょう。

学校を選ぶうえでチェックしたいポイントは以下の項目です。教育目標と教育方針／教育課程と学習内容・授業の進度／部活や学校行事／校則や生徒指導／帰国生の在籍数／入学・編入の選抜方法／卒業生の進路／施設設備・寮の有無／通学の時間等。教育目標と教育方針を確認すると、どのような子どもの育成を目指す学校であるのかがわかります。

カリキュラムと授業内容、授業のレベルと進度、日々の課題や予習の量、補習の有無、進路選択の方法、学校行事への生徒の取り組み状況、クラブの活動状況を調べるとふだんの学校生活が見えてきます。

また入学・編入の選抜方法か

らは、学校が帰国生に何を期待しているかが推しはかれます。

情報収集の方法

インターネットや書籍等で情報を収集するほか、学校説明会に参加したり、実際に学校を訪問して担当の先生の説明を聞いたり、在校生の様子を見学したりすると学校の雰囲気を感じることができま

す。帰国後の学校ではお子さんが滞在した国の文化を誇りに思いながら自分らしさを発揮できる生活を送らせてあげたいものです。そのためにも、それぞれの学校が「どのような意図で帰国生を受け入れているのか」、「帰国生に何を期待しているのか」、情報収集に努めることが大切です。情報収集の基本的な資料として下記等をお勧めします。

- ① 本財団が発行する『帰国子女のための学校便覧』
- ② 公立高校に関しては、各都

道府県教育委員会のウェブサイト

- ③ 私立学校については、日本私学教育研究所のウェブサイト

③ 「フレンズ帰国生母の会」や「関西帰国生親の会かけはし」が発行する保護者の視点で取材した学校案内

インターネットでさまざまな情報を入手できますが、情報にふり回されないことも大切です。お子さんにふさわしい学校を選択するには、収集した情報をもとにご家庭で十分話し合うとともに、お子さん自身が思い描いている学校生活と合致するかどう

終わりに

うか、学校説明会に参加したり、実際に訪問したりして確認してみるとよいでしょう。

ません。お子さんの特性をよく理解し、家庭の教育方針とも照らし合わせながら、いっしょにいろんな学校を訪問するなどして選ぶようにしましょう。

その結果、この学校へ「行ってみたい」、通ってみたらこの学校は「楽しい」、卒業後この学校へ「来てよかった」。この三つの思いがそろって初めてお子さんに合う学校であったといえるでしょう。

学校が合う、合わないは一朝一夕に判断できることではありません。一面だけを見ての判断は間違いを起こします。受け身ではなく、選んだ学校で自分がどれだけ積極的にかかわっていくか、どういう姿勢で学校生活を過ごそうとするかが大切です。

学校選択の話し合いを通して、最後はお子さんの選択に任せて、お子さんが前向きな姿勢になれるように支えてあげてください。

聞く力のない子どもには、どうしたらいい？

高取しづか

知り合いのNさんは、二歳の息子が「わら、わら」と言っているのを聞いて「何を言っているのかしら？」ここに藁（わら）はないし……」と思っていた。すると、その子の二歳の姉が「はい、お水ね」と言っただけに水の入ったコップを差し出しました。それを聞いて、「あっ、waterのことか」と気づいたそうです。

ことばキャンプとは、7つの力で話す力、聞く力、考える力を育てるトレーニングプログラム

～ 7つの力 ～

度胸力：恐れずに言う 論理力：話を組み立てる

理解力：話を理解する 応答力：受け答えする

語彙力：ことばを知る 説得力：理解してもらう

プレゼン力：アピールする

「自立して生き抜ける子に」 <https://ameblo.jp/t-shizuka/>

幸せになれる子に育てたい <https://www.takatori-shizuka.com>

子どもの耳には「わら」と聞こえるんだと、ハツとしたのです。Nさんは、子どもが乳幼児のころから英語の音声をついに聞いていたことを思い出し、子どもの耳はネイティブスピーカーの発音をそのまま吸収することができると、と実感したそうです。

お子さんは「聞く力」がありませんか？ 人の話を聞く力がないと、学校へ行っても先生の話を聞き逃してしまします。昔から「聞き上手」というように、よい人間関係を結ぶには聞く力がとても大切で

す。ことばキャンプでも「人の話を聞けない」「なかなか集中できない」といった子どもにも聞きやすい「集中して聞きなさい！」と注意しても難しいのです。では、どうしたらいいのでしょうか？ それには「小さな集中」を重ねていくこと。短くていい

ので「耳に集中する」時間を味わい、集中する機会を増やしていくのです。

ご家庭でできる練習として、絵の少ない本の読み聞かせや、映像のない音だけの話を聞かせてあげるなどが挙げられます。また、日常会話のなかでもできます。たとえば子どもに何かを伝えるときに「これから大事なことを言います。一回しか言わないからしっかり聞いてね」と言っただけで子どもの反応を見てお話しします。「大事なことを言っただけ」「一回しか言わない」と釘を刺すことで「集中」の体勢が生まれ、聞く耳が鍛えられるのです。

いまの子どもたちの周りには、テレビやYouTubeなどの映像があふれています。日ごろから大きな音や激しい動きなど、視覚的に強烈な刺激にさらされているからこそ、じっくり「耳だけに集中する」機会をつくることは貴重だと思うのです。

理解力トレーニング

△理解力▽

ことばキャンプの理解力とは、ただ音として聞き流すのではなく「理解しよう」として聞く力。人の話を聞く態度を身につけ、相手の話を受け止めて聞く力を養いましょう。

△ワーク▽

子どもに伝えるとき、次のようにしてみよう。集中して聞く力が理解力を育てていきます。

- ① 「大事なことを話さよ」「一回しか言わないからよく聞いて」と言って、間をあけてから話す。その後、子どもに「いま、どんなことを言ったか教えて」と復唱してもらう。
- ②

理解力

親に「さっき言ったでしょ！」とあまり言われない。





アメリカ・ニュージャージー州生まれ。
非漢字圏出身者で初めて漢字検定一級に合格。

<https://www.facebook.com/BretMayer/>

Kanji Are an Adventure! ②

This month, we have another example of a character considered to be a Japanese original. This one is found far up north in Iwate prefecture in a town called Shizukuishi.



The first character means 'droplet' 雫 *shizuku* and combines the kanji for 'rain' 雨 and 'fall down' 下. The second character is 'rock' 石 *ishi*.



The town's name comes from a secluded spot within Shizukuishi Shrine. The legend goes that many, many ages ago, the area was covered in pine, oak and cedar trees so dense, it would be pitch black even in the daytime. Townspeople often spoke of a strange sound that rung through the forest, like a wooden flute. One day, a brave lumberjack decided to search for the source of the noise, and there, in a tiny cave (right photo, behind the tree trunk) he found it was a rock that made the peculiar sound. Rain water would drip, drip, drip onto the rock and it would resonate with a unique ring that was amplified, like a speaker, by the small cave in which it sat.



Sadly, the rock stopped producing this sound almost 30 years ago, but the shrine has set up a small area where you can make the sound yourself!

If you take the ladle and pour water upon the white rocks below, the water will drip through between the rocks and strike a metal apparatus that emulates the original sound of Shizukuishi.

非日常の中で得たもの

一般社団法人 日本在外企業協会

専務理事 坂部 隆

「今、役に立っているか？」

アメリカ、フランス、中国、合算すると十二年を超える海外駐在を経験した。直近七年間の中国駐



モンサンミッシェル

在時は長男も長女も大学生になっていたので単身赴任であったが、アメリカとフランスは家族帯同での駐在であった。

家族にとって海外で暮らすことは、そこでの日常が日本での生活とは違う非日常である。言葉の壁に加えて、生活習慣、文化、価値観も日本と異なるため、何かと苦労が多い。ましてや幼少期、そして十代の多感な年頃の子どもにとって、これまで慣れ親しんだ場所を離れ、友達にさよならを告げることは辛かっただろうと思う。親の仕事の都合なのだから仕方がない子どもたちにも自分にも言い聞かせていたが、本当に家族を海外に連れてきて良かったのかと思うこともあった。

数年前、長男が社会人、長女が



卒業直前の大学生だった頃、二人に聞いてみたことがある。

「振り返ってみて、海外で生活し、その学校で勉強したことは、今、役に立っているか？」

すると、「これまでも、これからもその経験は役に立つ」との答えが返ってきた。親としては正直嬉しかった。彼らの思いと私自身の親としての考えをまとめると、次の三点になるだろう。

長男と長女にとっては①海外ならではの多様な経験ができた、②海外ならではの友達ができた。そして、親にとっては③家族の絆を強めることができた。

① 海外ならではの多様な経験

海外で生活し、日本人学校などで学ぶことで、異文化に対する寛

容度が高まり、多様性を重んじる感性を醸成することができたと思う。また、赴任地のみならず海外に対する興味や関心を持つこと、すなわちグローバルマインドを高めることもできた。パリの日本人学校は、その国の歴史や言葉を教えるプログラムもあれば、近隣住民や現地校との交流もあり、大いにグローバルマインド醸成に役立ったようである。

実際、子どもたちは帰国してからも英語に対してはかなり執着して勉強をしていた。グローバルマインドには英語が欠かせないという思いからだそうである。また、長男は大学生時代には、海外での経験をさらに積むために、大学の交換留学プログラムの選抜を勝ち取りスイスに留学した。留学先の大学のドミトリ（寮）で、様々な国の学生との交流、自作の日本食を振る舞うなどの日本文化の発信を通じ、貴重な経験を得たそうである。

② 海外ならではの友達

学業のみならず、海外での生活は子どもなりに苦労や不安があり、その解決のために同じ教室の友達



ニース

と活発に情報交換を行っていたという。特に引越したばかりの頃に親身に相談に乗ってくれた友達や乗ってあげた友達は、大きくない。でもかけがえのない存在となっている。

中には親の赴任のため別の国に引越した友達もいたが、長女は今でもメールやSNSで連絡を取り合っている。高校生の時には、その友達に会いに海外への一人旅をしたこともある。また、現地校との交流で知った友達とは今もSNSで繋がっているそうである。日本では経験できない交友関係が、グローバルな観点で大いに刺激になっているようだ。

③家族の絆を強める

係が、グローバルな観点で大いに刺激になっているようだ。

日本では子どもだけでも外出する。それは日本が極めて安全な国ということであり、海外から見れば非常に特殊な状況である。

海外では、日本人であれ現地の住民であれ、小学生や中学生が自分たちだけで通学したり、遊びに行ったり、出掛けたりすることはまずない。安全への配慮から、必ず親や誰か大人と一緒にである。また土日や休日には、家族で演劇・美術館鑑賞、スポーツ観戦、イベントへの参加などに出かけたり、泊まり掛けで観光地を旅行したりする機会も多い。

私たち家族にとっても一緒にいる時間は日本よりも長く、そこで触れ合いは子どもたちにとっても親にとっても大切な思い出になっている。海外生活ならではの家族の絆を強めることができたと思う。インターナショナルスクールに通いだした頃、時間の許す限り英語の勉強に付き合ったことも、親子の絆づくりに役立っているかもしれない。

JOESと共に

「家族帯同か単身赴任か」

海外駐在の辞令が発令された方からもしこのように相談されたら、私は前述の三つのポイントから、状況が許す限り家族帯同をお勧めする。また現在、家族帯同で海外に駐在されている方には、今たいへんなことも多いだろうが、非日常の日々の生活は、必ずや子どもの多様性を育むと共に、家族の絆が強まるものと確信する。

現在、私は一般社団法人日本在外企業協会に仕事をしている。当協会は日本企業の海外活動の発展に貢献することをミッションとして掲げ、変化するビジネス環境への対応や様々な問題解決への支援を行っている。

海外で事業展開をする日本企業の海外駐在員で、就学期のお子さんを帯同する方にとって、赴任地の在外教育施設、すなわち日本人学校や補習校は、海外での重要な生活インフラである。従って、国による在外教育施設への支援など、海外子女教育の振興策は、駐在員を派遣する企業に對する重要な支援にほかならない。

これまでも日本在外企業

協会は、海外子女教育振興財団（JOES）と共に、国や政府に対し提言を行ってきた。海外で生活し、学ぶ子どもたちのために、今後もJOESと協働し在外教育施設のインフラ拡充と海外子女教育の振興に役立つよう努めていきたい。



パリ日本人学校運動会(2009年)

理事会と評議員会を対面で開催(海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団は二〇二二年度の第一回となる理事会を六月十日に経団連会館にて、同じく評議員会を二十七日に六本木アカデミーヒルズにて行った。

理事会でのおもな議案は二一年度の事業報告と決算書類の承認について、評議員会でのおもな議案は評議員・理事・監事の選任、および二一年度決算の承認、さらに定款の変更と代表理事・業務執行理事の選定の件で、その後の臨時理事会と臨時評議会も経てそれぞれ承認された。

二一年度の収支決算は、経常収益が十三億四九五万四七〇六円で、経常費用が十二億六一三〇万五〇九三円となった。

事業報告および収支決算については本財団ウェブサイト(<https://www.joes.or.jp/gaiyo/report/>)に掲載している。

このたび辞任、退任、就任した評議員・理事・監事、さらに定款の変更については次の通り。

《評議員》

下記五名の評議員の辞任に伴い、

その補充として評議員五名を選任する。その任期については、定款第十二条第二項に基づき、現評議員の定款上の任期の残りの期間(二〇二三年六月まで)とする。

【選任】

○但田 昌嗣(NECマネジメントパートナー株式会社 人事サービス事業部 人事シニアードユニット海外人事オペレーショナルチーム マネージャー)

○人見 誠(株式会社みずほ銀行 執行理事 人事業務部長)

○古本 陽荘(株式会社毎日新聞 社外信部長)

○松本 信明(本田技研工業株式会社 人事部長 給与厚生課長)

○宮地 信貴(株式会社東芝 人事・総務部 人事企画第二室 労働・制度企画グループ長)

○河野 隆(NECライベックス 株式会社)

○松原 真(株式会社みずほ銀行)

○草野 和彦(株式会社毎日新聞社)

○橋本 和也(本田技研工業株式会社)

○今西 剛久(株式会社東芝)

【辞任】

○河野 隆(NECライベックス 株式会社)

○松原 真(株式会社みずほ銀行)

○草野 和彦(株式会社毎日新聞社)

○橋本 和也(本田技研工業株式会社)

○今西 剛久(株式会社東芝)

○河野 隆(NECライベックス 株式会社)

○松原 真(株式会社みずほ銀行)

○草野 和彦(株式会社毎日新聞社)

○橋本 和也(本田技研工業株式会社)

○今西 剛久(株式会社東芝)

《理事の選任》

下記十名の任期満了および辞任

に伴い、再任および補充として、理事十名を選任する。その任期については、任期満了に伴う選任は定款第二十六条第一項に基づき、選任後二年以内に終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時評議員会の終結時まで、また辞任に伴う選任は定款第二十六条第三項に基づき、現理事の定款上の任期の残りの期間とする。

【任期満了に伴う再任】

(二〇二四年六月まで)

○浅原 賢(公益財団法人海外子女教育振興財団 業務執行理事)

○岩田 康之(国立大学法人東京学芸大学 教授 兼 学長補佐)

○小林 栄三(伊藤忠商事株式会社 社名管理理事)

○小林 由紀子(株式会社日立製作所 人財統括本部 人事勤務本部 トータルリワード部長)

○篠塚 肇(公益社団法人経済同友会 常務理事)

○常森 賢行(株式会社三菱UFJ銀行 執行役員 人事部長)

○的場 佳子(伊藤忠商事株式会社 執行役員 人事・総務部長)

○綿引 宏行(公益財団法人海外子女教育振興財団 理事長)

○篠塚 肇(公益社団法人経済同友会 常務理事)

○常森 賢行(株式会社三菱UFJ銀行 執行役員 人事部長)

○的場 佳子(伊藤忠商事株式会社 執行役員 人事・総務部長)

○綿引 宏行(公益財団法人海外子女教育振興財団 理事長)

○篠塚 肇(公益社団法人経済同友会 常務理事)

○常森 賢行(株式会社三菱UFJ銀行 執行役員 人事部長)

○的場 佳子(伊藤忠商事株式会社 執行役員 人事・総務部長)

○綿引 宏行(公益財団法人海外子女教育振興財団 理事長)

○篠塚 肇(公益社団法人経済同友会 常務理事)

○常森 賢行(株式会社三菱UFJ銀行 執行役員 人事部長)

○的場 佳子(伊藤忠商事株式会社 執行役員 人事・総務部長)

○綿引 宏行(公益財団法人海外子女教育振興財団 理事長)

(二〇二三年六月まで)

【選任】

○尾中 俊之(パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社 エンプロイヤーサクセスセンター 人事ソリューション企画室長)

○田元 英樹(三菱商事株式会社 人事部次長)

《辞任》

○清水 慶太(パナソニックホールディングス株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

○池松 扇(三菱商事株式会社)

第八章 顧問

(顧問及びその職務)

第三十七条 この法人に、顧問を若干名置くことができる。

二 顧問は、理事会において選任し、任期は四年とする。

三 顧問は、無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用については第二十八条第四項及び第五項を準用する。

四 顧問は、会長の諮問に応え、会長に対し、意見を述べることができる。

【現行】

第八章 顧問及び相談役

(顧問及び相談役並びにその職務)
第三十七条 この法人に、顧問を若干名置くことができる。

(一) 顧問は、理事会において選任し、任期は四年とする。

(二) 顧問は、無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用については第二十八条第二項及び第三項を準用する。

(三) 顧問は、会長の諮問に応え、会長に対し、意見を述べることができる。

二 この法人に、相談役を若干名置くことができる。

(一) 相談役は、理事会において選任し、任期は二年とする。

(二) 相談役は、海外子女教育の専門性を有する者とする。

(三) 相談役には、その職務執行の対価として別に定めるところにより報酬等を支払う。

(四) 相談役は、会長の諮問に応え、意見を述べることができるほか、会長の指示に従い、この法人の特定業務を分掌する。

《代表理事・業務執行理事の選定》

1. 小林栄三を代表理事に選定し、会長とする。

2. 綿引宏行を代表理事に選定し、理事長とする。

3. 浅原賢を業務執行理事に選定する。

第十四回子どもノンフィクション文学賞(北九州市)

募集内容 ノンフィクション(ル

ポルタージユ、旅行記、伝記、記録、ドキュメントなど)

応募部門 小学校の部(四〇〇字詰め縦書き原稿用紙三〜二十枚)

中学校の部(同五〜五十枚)

応募期間 二〇二二年九月一日〜

十一月三十日(必着)

賞 各部に、最優秀賞、佳作、選

考委員特別賞、学校団体賞

結果発表

二〇二三年三月上旬、北九州市立文学館のウェブサイトにて

応募・問い合わせ先

北九州市立文学館「子どもノンフィクション文学賞」係

TEL 093-571-1505

FAX 093-571-1525

URL <https://www.kitakyushu-city-bungakukan.jp>

募集期間

第二十六回図書館を使った調べる学習コンクール募集要項(公益財団法人図書館振興財団)

目的

図書館の利用促進と調べる学習の普及

募集内容

①調べる学習部門

小学生の部(低学年・中学年・高学年)、中学生の部、高校生の部、大人の部、子どもと大人の部。図書館を使って調べ、まとめた作品。テーマは自由

②調べる学習指導・支援部門

図書館を使った調べる学習の指

導・支援の実践をまとめた作品
留意点

・応募者のオリジナル作品に限る。

・他のコンクールとの二重応募は不可で、日本語の作品に限る。

・応募フォームからエントリー。

・入賞作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属。

募集期間 九月十二日〜十月三日
必着。

賞 文部科学大臣賞など多数。応募者全員に参加賞。

結果発表

二〇二三年一月十一日 図書館振興財団ウェブサイトにて。

応募・問い合わせ先

公益財団法人図書館振興財団

URL <https://concours.toshokan.or.jp>

帰国生のための国内学校説明会・相談会(オンライン・無料)開催(海外子女教育振興財団)

国内外のおもな帰国子女受入校

等(約一四〇)の担当者が、オンラインで学校紹介をはじめ帰国生の進学に関する説明会を六月から八月初旬にかけて行います。

特設サイトには学校選択に関する

特設サイトには学校選択に関する

る各種情報が掲載され、十月末まで閲覧可能です。利用するにあたっては事前に参加の登録をする必要があります。

なお、開催状況等の詳細はウェブサイト内で随時案内するほか、FacebookやTwitter、メールアドレスでも配信しています。

詳細

二〇二二年度 帰国生のための
学校説明会

URL <https://www.joes-event.jp>

海外で使用する教科書の 無償配付について

(海外子女教育振興財団)

海外滞在予定が一年以上（永住は除く）の日本国籍を持つ小・中学生は無償で教科書を受け取ることが出来ます。

ただし、現地到着当初に使用する教科書は海外では用意されていませんので、かならず出国前に海外子女教育振興財団で受け取ってください。その後の海外滞在中の教科書に関しては在留地を管轄する在外公館（大使館・総領事館等）が配付を統括しています。

現地に到着しましたら、速やか

に在外公館に「在留届」を提出し、教科書受領のための手続きを行ってください。詳細については本財団のウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ先

海外子女教育振興財団

情報サービスチーム

03-43330-1349

E-mail textbook@joes.or.jp

URL <http://www.joes.or.jp/>

kojin/kyokasho

「関西分室」業務体制変更 のお知らせ

(海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団は業務効率化策の一環として、関西分室のオフィスを九月三十日をもって閉室します。

十月以降の関西分室の業務は、東京本部に一部移管し、現・関西分室職員が東京本部と一体となりより充実したサービスを行っていきます。なお、連絡先はウェブサイトの各サービスのお問い合わせ一覧をご覧ください。

お問い合わせ 海外子女教育振興財団コーポレートサイト

URL <https://www.joes.or.jp>

Instagram公式アカウント を開設

(海外子女教育振興財団)

Instagramの公式アカウントを開設しました。

本財団のサービスやイベントのご案内、最新情報など、海外赴任前、滞在中、帰国後のご家族にとって役立つ情報を随時配信していきます。ぜひ、フォローしてください。海外子女教育振興財団は、皆さんにより身近に感じていただける財団を目指します。

公式アカウント名 [joes_koho](#)



新規ご入会維持会員

- ・親和女子高等学校・中学校
- ・聖セシリア女子中学校・高等学校
- ・近江兄弟社中学校・高等学校

八月十二日夏季休業のお知らせ

(海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団は八月十二日を夏季休業日といたします。

JOES学校会員掲示板 (海外子女教育振興財団の 学校会員からのお知らせ)

クラーク記念国際高等学校 (通信制・全国)

オンライン説明会を実施しています。本校の特色や卒業までのサポート体制、他の通信制高校との相違点を三十分ほどで簡潔にまとめています。オンライン個別面談の参加も可能です。

申し込みフォーム

URL <https://docs.google.com/forms/d/1enConH57F2p1ynJl-Ww1BdxDKRdeWjJUNs9DVMY/edit>

渋谷教育学園渋谷中学高等学校 (東京都渋谷区)

学びのオリンピック「SOLA 2022」を八月十八日(木)にオンラインで開催します。テーマは「SDGs〜私たちのつくる未来〜今、渋谷から発信する」。

国内外の中学生、高校生の皆さん、ご参加ください。

URL <https://sola2022.com/>

2022/

9/6 TUE

PART 1

基調講演

にほんじかん
日本時間
午前 10:30~12:00

講師

きょうと だいがく アイビーエスさいぼうけんきゅうしよ
京都大学iPS細胞研究所
めい よ しやちよう やま なか しん や きやうじゆ
名誉所長 山中伸弥 教授

テーマ 夢を叶える力

ほう ほう ライブ配信・録画配信

たい しょう こ おとな
対象 子どもから大人まで
どなたでも
(話のレベル：中学生向け)インタビュー
くわはら
(桑原りさ)
キャスター2012年
ノーベル生理学・医学賞受賞
© 京都大学 iPS 細胞研究所きちようこうえん
基調講演のみの
参加も OK !もうしこみ
申込
うけつけちゆう
受付中!

ジョーズ

オンライン
イベント

ダボス

ネクスト

JOES
Davos Next
2022さん か むりよう
参加無料!

グローバル ステューデント サミット

~ GLOBAL STUDENT SUMMIT ~

かい
3回
ていど
程度9月~
11月

PART 2 協働作業

世界の人たちが

健康で幸せに暮らすために
私たちができ、
考えよう世界各国に
仲間達とオンライン
でのグループディスカッションなど
を通して、学びを深めましょう。たい しょう パート さん か
対象 PART 1 に参加した
しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい
小学5年生~中学3年生
パート さいご さんか
(PART 2 に最後まで参加できる人)

PART 3 交流会

12/18

SUN

オンラインで

気軽に楽しく

交流しまし

交流しまし

対象

2 に最後まで

参加できた人

にほんじかん
日本時間

①10時~②19時~

①②どちらか選んでね

1~1.5
時間
くらいもう
お申し込みはこちら

エントリー期限: 8/31 日本時間正午

<https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext/>

主催 / 全世界日本人学校校長会

運営事務局 / 公益財団法人 海外子女教育振興財団

お問い合わせ先 / Davos Next事務局

✉ jdnext@joes.or.jp ☎ +81-(0)3-4330-1351

★「日本語検定」は、親子がいつしよに学び、楽しみながら挑戦できる検定です。検定問題への挑戦を通じて、日本語の運用能力を鍛えましょう。

挑戦!!

にほんの

日本語検定



同じ読み方をする漢字を使い分ける問題だよ!



公式キャラクター
にほん

特定非営利活動法人

出題：日本語検定委員会

【漢字編】

4

級

(中学校卒業レベル)

問 一、二のア・イの()に入る漢字として適切なものを、

それぞれの【 1 】の中から選んで、番号で答えてください。同じ番号を二度使ってもかまいません。

一 【①事 ②示 ③辞】

ア 明日の卒業式では、生徒会長の私が、在校生代表として送()を述べることになっている。

イ 万が一、館内()で火災が起った場合は、係員の指()に従って避難してください。

二 【①開 ②空】

ア 駅前のスーパーマーケットは、夜の十時まで()いているので便利だと、母が言っている。

イ 手が()いている人は、体育倉庫に用具をしまうのを手伝ってください。

5

級

(小学校卒業レベル)

問 一、三の()に入る正しい漢字を選んで、番号で答えてください。

一 学校のすぐ近くで起きた交通事故の原()は、運転手の不注意だったようだ。

「①印 ②因 ③員」

二 朝の()歩を続けていたら、今では毎日あいさつする人もできた。

「①酸 ②賛 ③散」

三 早く食べないと、せっかくのごちそうが()めてしまふよ。

「①覚 ②冷」



令和4(2022)年度第2回日本語検定(準会場)——日本語検定委員会主催

11月11日(金)・12日(土)(海外は10日(木)・13日(日)も実施可)

申込期間…8月1日(月)～10月14日(金)

お問い合わせ・資料請求はこちら

Email info@nihongokentei.jp URL <https://www.nihongokentei.jp>

後援…文部科学省／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国高等学校長協会／日本PTA全国協議会／日本商工会議所／経団連事業サービス 他

特別協賛…読売新聞社 協賛…時事通信社／東京書籍

6

級

(小学校4年生レベル)



問 一〜四の()に入る正しい漢字を選んで、番号で答えてください。

一 わたしの家から最寄りの駅までは、()歩で十五分くらいだ。

「① 徒 ② 登」

二 外国の絵の中には、日本の浮世絵を参()にしてかかれたものもあるそうだ。

「① 広 ② 考」

三 妹は、正月にお年玉をたくさんもらえることを期()している。

「① 体 ② 待」

四 キャンプのときは、母がマッチを使ってコンロに()火した。

「① 点 ② 転」

7

級

(小学校2年生レベル)

問 一〜四の()に当てはまる漢字はどちらでしょうか。番号で答えてください。

一 学校の中庭にある()には、コイがいます。

「① 池 ② 地」

二 町内会のお祭りで、金()すくいをしました。

「① 黒 ② 魚」

三 国語の時間に、漢字のテストで、()点をとりました。

「① 百 ② 白」

四 休みの日に、父と()車で、はく物館に行きました。

「① 雪 ② 電」

「いけ」と読むのはどちらかな?



答えは50ページにあります。

目をあけると、からだがついて
いました。



おちたのは、ココナッツの上でした。



ねばじろうとココナッツは、
波にのって……。



どんどん、おきに流されて
いきました。



流されていることに気づいた
ねばじろうとココナッツは、
あせりました。



ねばじろうは、おなかから一本の
糸がのびているのに気づきました。
その糸をたぐりよせてみました。



どんどん、りくに近づいて
いきます。



ふたりは、ぶじにもどれました。
先生の手に、ねばじろうを海に
投げたときの糸がくつついて
いたのでした。



編集後記

●日本人学校や補習校から帰国された先生に話を伺うと「かけがえのない体験になった」と目を輝かせておっしゃる方がとても多い。その顔を見ただけで「この先生の授業を受けてみたい」といつも思う。(松)

●いまでも僕は対面取材の際には1眼レフのフィルムカメラを持っていくことがある。重いしその場で画が確認できないし、経費もかかるけど、愛着は強い。いい写真が撮れているとうれしくなる。(淳)

●オフィスではmacなので、たまに在宅勤務で家のwinのパソコンを使うと非常に扱いづらい。画面も小さいので今ものすごい変換ミスをしてしまった。早く慣れろ、老眼鏡かけろという話ではあるのだが…。(然)

●関西分室は1974年、大阪市都島区で地を業務を開始した。1981年に北区梅田の大阪駅前第一ビル、2008年に同じく梅田の毎日新聞ビルに移り現在に至っている。長年のご愛顧に感謝。新体制移行後も変わらぬご鞭撻を。(島)

9月号「特集」の予定は…

●中学生の将来の夢

●9.11 その後

2022年8月号 No.594

発行 2022年8月1日

定価 本体700円+税

発行人 綿引 宏行

編集人 島田 誠一

公益財団法人

発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
愛宕東洋ビル6階

制作協力 Roots International

(株)東京美術

※無断での改変・再販を禁ず。

※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族/クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句・習字・イラストなど。

大人のかたの投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報は、作品掲載以外の目的では利用しません。

1都1道2府43県めぐり クイズ解答

①B ②D

挑戦! にほんごの日本語検定 解答・解説

<4級>

一 【正解/ア…③ イ…②】

音読みで「ジ」と読む漢字の使い分けです。アは、③「辞」を入れて、卒業式で在校生代表が卒業生に贈る祝いの言葉をいう、「送辞」とするのが適切です。イは、②「示」を入れて、相手がしなければならないことを具体的に言って聞かせることをいう、「指示」とするのが適切です。

二 【正解/ア…① イ…②】

訓読みで「あ(く)」と読む漢字の使い分けです。アは、扉が開かれて中に入れるようになる、また、店などが営業を始めるという意味を表す、①「開(く)」を入れて、「開いている」とするのが適切です。イは、じゃまになっていたものがそこからなくなり、その物事や場所を自由に使えるようになるという意味を表す、②「空(く)」を入れて、「空いている」とするのが適切です。

<5級>

一 【正解/②】

ある物事が起こるもととなることをいう、「原因」となる、②「因」が適切です。

二 【正解/③】

目的もなく、気晴らしや健康のためにぶらぶら歩くことをいう、「散歩」となる、③「散」が適切です。

三 【正解/②】

熱いものの温度が下がることをいう、「冷める」となる、②「冷」が適切です。

<6級>

一 【正解/①】

「徒」にも「登」にも、「と」という読み方があります。①「徒」を入れた「徒歩」が適切です。「徒」は、あるくという意味を表す漢字です。「徒歩」は、乗り物を使わずにあることです。

二 【正解/②】

「広」にも「考」にも、「こう」という読み方があります。②「考」を入れた「参考」が適切です。「考」は、かんがえるという意味を表す漢字です。「参考」は、ほかの物事や知識などと、引きくらべてかんがえることです。

三 【正解/②】

「体」にも「待」にも、「たい」という読み方があります。②「待」を入れた「期待」が適切です。「待」は、まつという意味を表す漢字です。「期待」は、望ましいことが実現するのをまつことです。

四 【正解/①】

「点」にも「転」にも、「てん」という読み方があります。①「点」を入れた「点火」が適切です。「点」は、つけないという意味を表す漢字です。「点火」は、マッチなどでストーブやコンロなどに火をつけることです。

<7級>

一 【正解/①】

①「池」を使って書くのが正しい書き方です。「池」は、「いけ」という読み方をする漢字で、地面がくぼんで水のたまったところという意味を表します。

二 【正解/②】

②「魚」を使って書くのが正しい書き方です。「魚」は、「さかな」という読み方をする漢字で、川や海などの水中にすみ、うろことひれがあり、よく泳ぐことができる動物のことです。「金魚すくい」は、祭りなどで、水そうに入れられた金魚をすくう遊びのことです。

三 【正解/①】

①「百」を使って書くのが正しい書き方です。「百」は、「ひゃく」という読み方をする漢字で、数字の「100」という意味を表します。「百点」は、全部の問題について正しく答えて満点になることです。

四 【正解/②】

②「電」を使って書くのが正しい書き方です。「電」は、「でん」という読み方をする漢字で、ものを動かす力のもととなる、電気という意味を表します。「電車」は、電気でモーターを回してレールの上などを走る乗り物のことです。

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

●E-mail kikanshi@joes.or.jp

●TEL 03-4330-1350/FAX 03-4330-1355

●URL <https://www.joes.or.jp>[国内購読料] 1カ月770円：1年間9,240円
※バックナンバーの販売もしています。

[海外購読料] 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円

★ ユニヴァプレス

<https://univpressnews.com/>



東大合格者速報でおなじみの
大学通信が発信する学校情報。
わりと真面目に教育と学校と
その他の情報について
発信しています。

WEB限定記事

- 生徒が主体的につくりあげる駒場
東邦の学校行事修学旅行先はプレ
ゼン大会を通じて自分で決める！
- 日本一「面倒見の良い」女子大
学、岐阜女子大学に行ってみた！
- 「福祉」ってなんだろう？
東北福祉大学で聞いてみた。
- 専門家に聞いた！
理学療法士ってどんな仕事？

...etc



学 び を 未 来 へ
大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>

大学通信の情報力を集結した

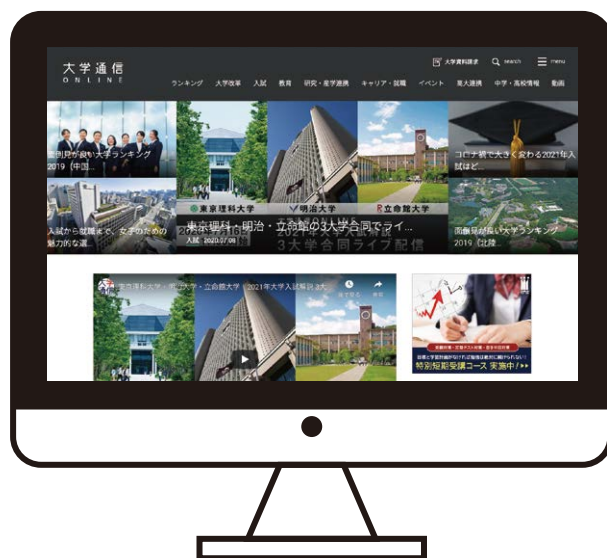
大学通信

O N L I N E

<https://univ-online.com/>

受験シーズンの話題を独占する「高校別大学合格者数」情報をはじめ、大学入試・進学に関する最新データやトピックスを

いち早く公開!



学 び を 未 来 へ

大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3

TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558

<https://univ-online.com/>